

**2022（令和4）年度**

**弘前学院大学**

**「学修行動・学修成果アンケート調査」**

**実施結果報告書**

## まえがき

大学生を取り巻く環境は、現在急激に変化しつつある。学生生活、大学生活のあり方もそれにつれて大きく変化してきている。

こうした状況において、学生たちの学修行動や、学修の成果にはどのような変化が生まれているのであろうか。学生に対する支援のあり方をどのように進めて行くか、その方向性を探るためにも、学修行動の実態や学修成果の状況を定期的に把握していかなければならない。

大学教育の質の保証について、その充実・向上、点検・検証、それらを踏まえた改善というサイクルが求められており、本学でも全学的教学マネジメント体制を整備しつつ、教育の質保証に係る評価の一環として、昨年度に引き続き、学士課程教育の検証を目的として、学生の成長実感、満足度に焦点を当て、初年次教育、教養教育、専門教育の成果・効果を測るために、あわせてその支援体制としての学修環境・学生生活に関する意見を求めた。

こうして、本学の教育の有効性を検証するとともに、外部への説明責任を果たすべく、昨年にも引き続き、その結果を公表するものである。

## 目次

I 「学修行動・学修成果アンケート調査」実施要項 (1)

II 実施結果 (3)

III 学修行動・学修成果アンケート質問一覧 (33)

# I 「学修行動・学修成果アンケート調査」実施要項

弘前学院大学FD委員会

## はじめに

「弘前学院大学教育推進会議」規程第3条及び「大学FD委員会」規程第5条に基づき、本学の教育の質保証に係る評価の一環として、全学学生の学修に関する調査を実施する。

## 1. 目的

弘前学院大学の教育の質保証について、本学の学士課程教育の有効性の検証を行うべく、本学学生における学修行動、学修成果に関して、学生の意識、行動、学修充実度等の調査・分析の実施、および点検・評価を行い、その結果を踏まえて、教育課程・教育方法・教育内容等の改善、充実に資することを目的とする。

## 2. 調査内容

### A 学修行動

1. 授業以外の諸活動（部活、ボランティア活動、アルバイト）
2. 勉学状況

登校・出席状況、受講時間、授業への関心度、授業の難易度、  
授業への取組、事前事後学修・関連学修、

授業以外の学修行動（読書、新聞、定期的購読誌等、インターネット使用、ゲーム等）

### B 学修成果

1. 教育理念（建学精神）、2つのポリシー
2. 外国語能力
3. ICTリテラシー
4. 教養的知識、基礎的スキル、専門的知識、専門的スキル
5. 総合的な力

○自己の資質、能力の変化、向上

○表現する力の変化、向上

○他者と協働する力の変化、向上

### C その他—大学満足度

自由記述—弘前学院大学に対する要望

### 3. 設問内容

資料：「学修行動・学修成果アンケート質問一覧」参照

### 4. 調査主体

大学 FD 委員会、IR 室。

### 5. 調査時期

回収率及び調査の精度を上げるため、以下のように実施する。

#### ①調査学年 1 年生～3 年生について

新年度（すなわち新 2 年生～新 4 年生）の在学生オリエンテーション時  
…2023（令和 5）年 4 月 2 日（土）に実施。

#### ②調査学年 4 年生について

学位記授与式の前日の予行日（リハーサル時）  
…2023（令和 5）年 3 月 11 日（金）に実施。

### 6. 調査方法

Microsoft Forms を使用して学生の回答を回収する。

### 7. 調査対象者（卒業予定者数、回収数、回収率）

弘前学院大学の全学部全学年学生

### 8. 実施体制

大学 FD 委員会及び各学部 FD 委員会。

## II 実施結果

### 問1 所属について

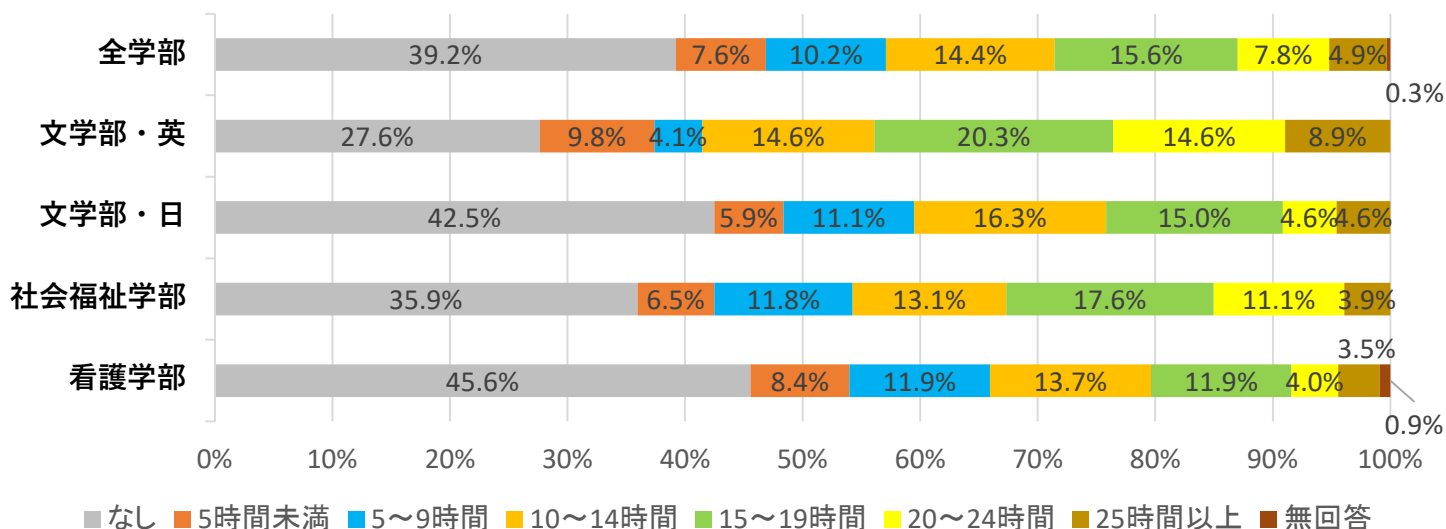
学部	学科（コース）	学生数
文学部	英語・英米文学科	153人
	日本語・日本文学科	123人
社会福祉学部	社会福祉実践コース	113人
	人間科学コース	40人
看護学部	看護学科	226人
		合計 655人

### 問2 居住形態について

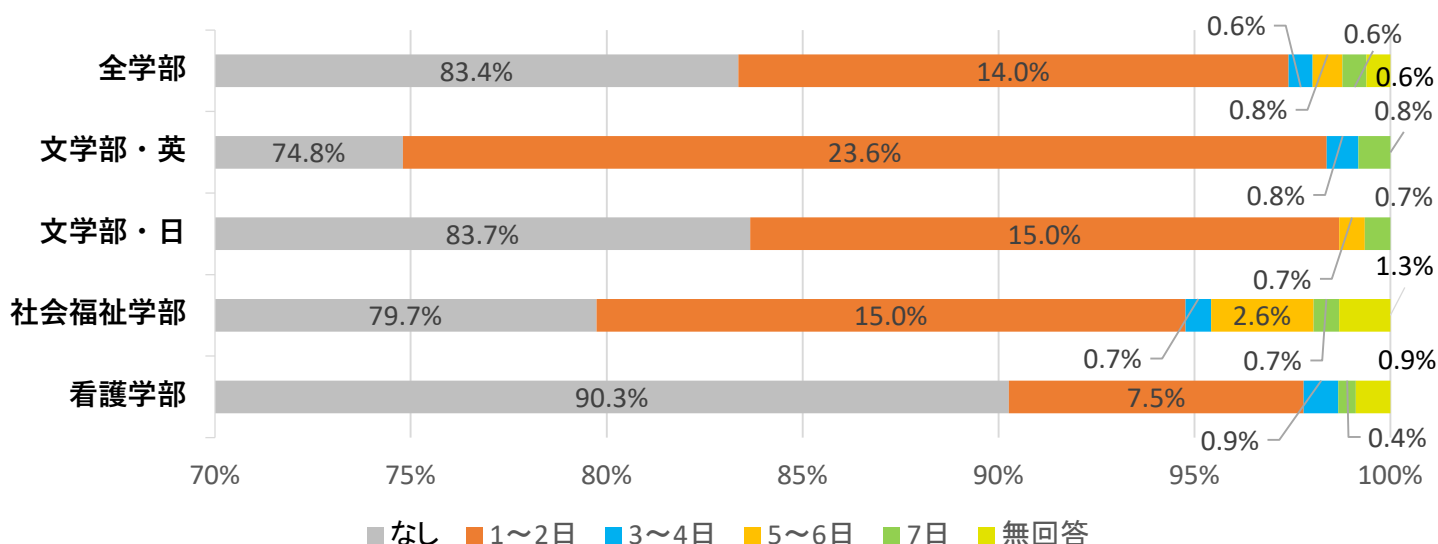
学部/居住形態	自宅	下宿	アパート
文学部	199人(48%)	8人(25%)	66人(32.4%)
社会福祉学部	99人(23.9%)	9人(28.1%)	45人(22.1%)
看護学部	117人(28.2%)	15人(46.9%)	93人(45.6%)
大学全体(655人)	415人(63.4%)	32人(4.9%)	204人(31.1%)

無回答 4人

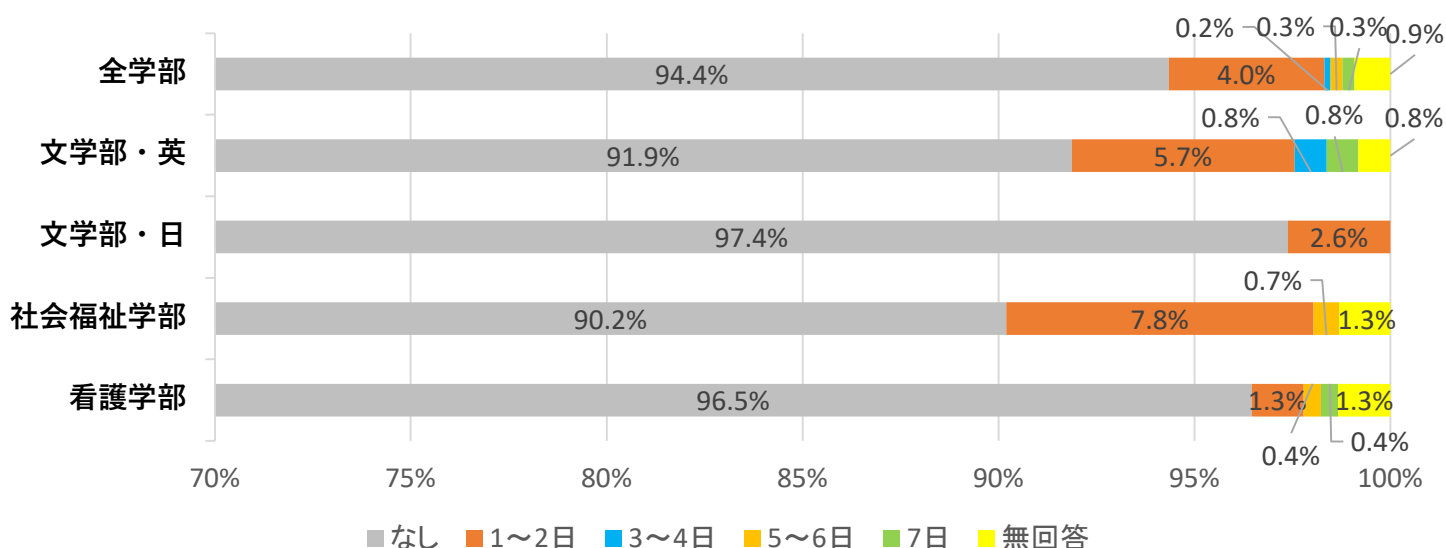
問3 【授業以外の諸活動】アルバイト(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。



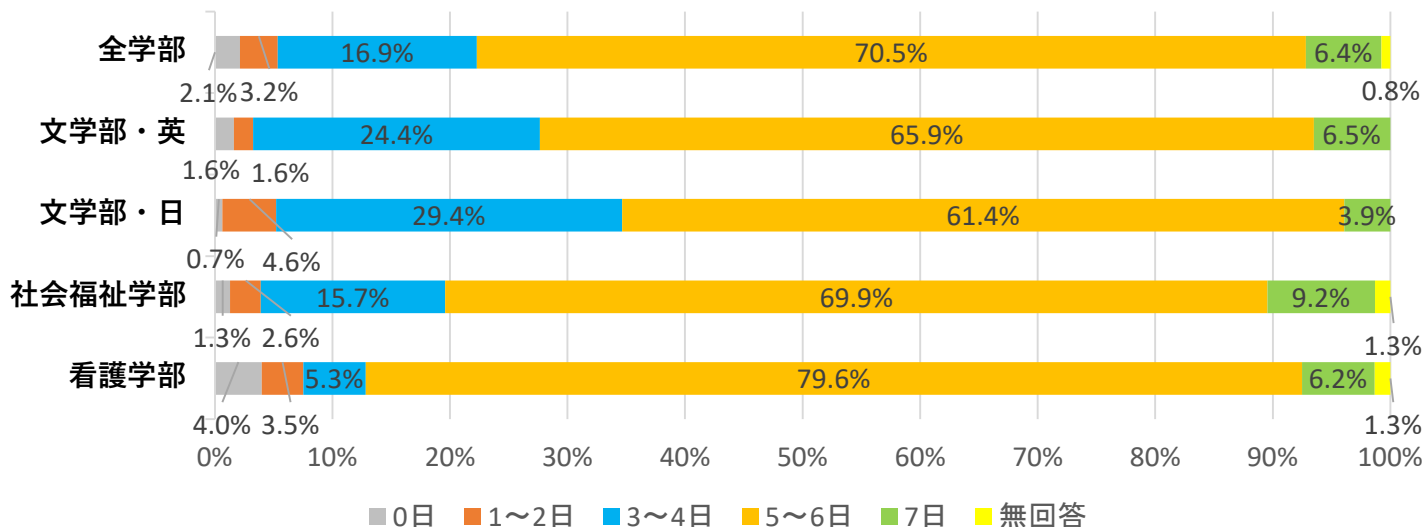
問4 部活、サークル活動(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。



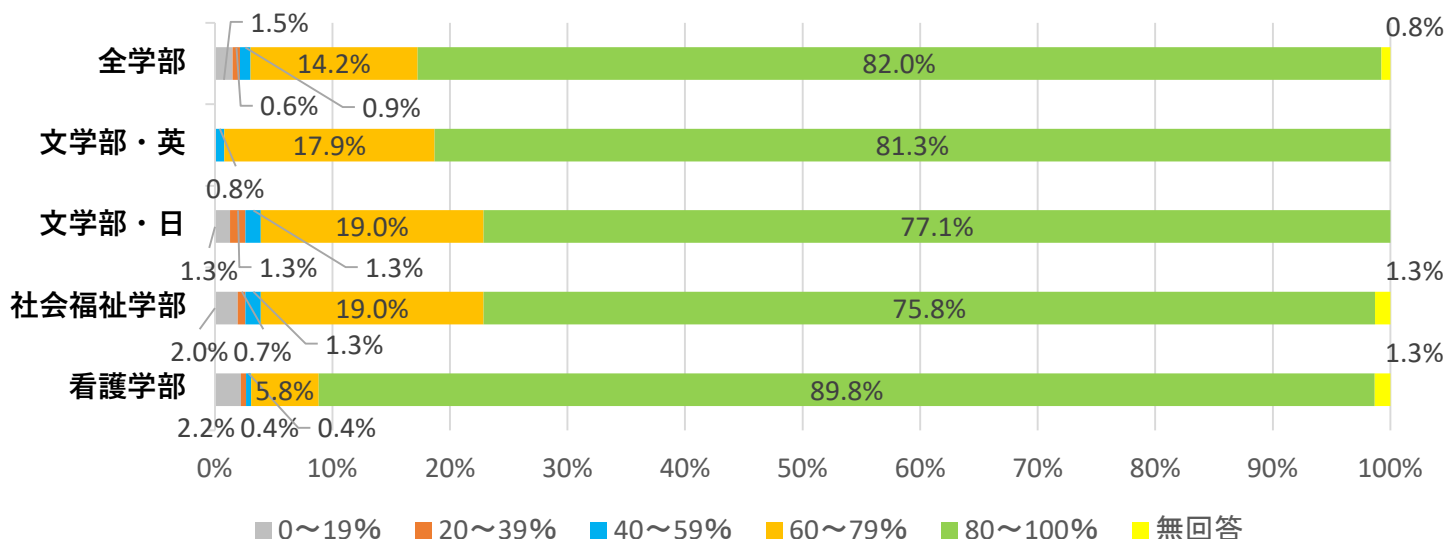
問5 ボランティア活動(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。



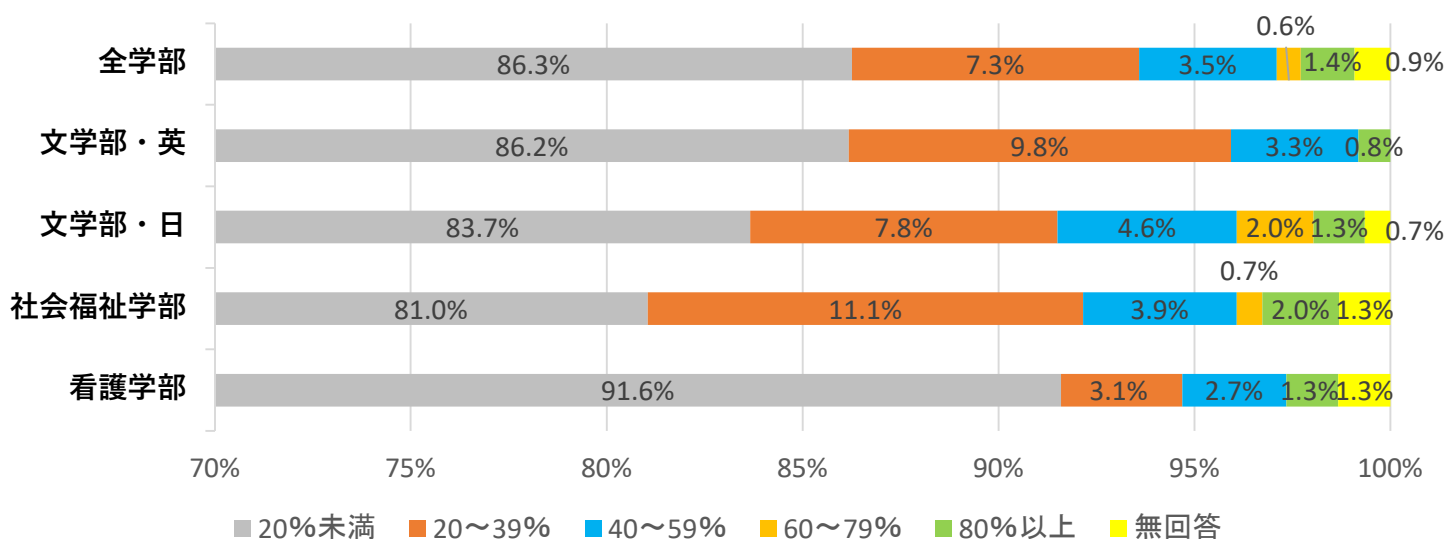
問6 【登校・出席状況、平均的な1週間における大学での学修】 大学に何日登校しましたか。



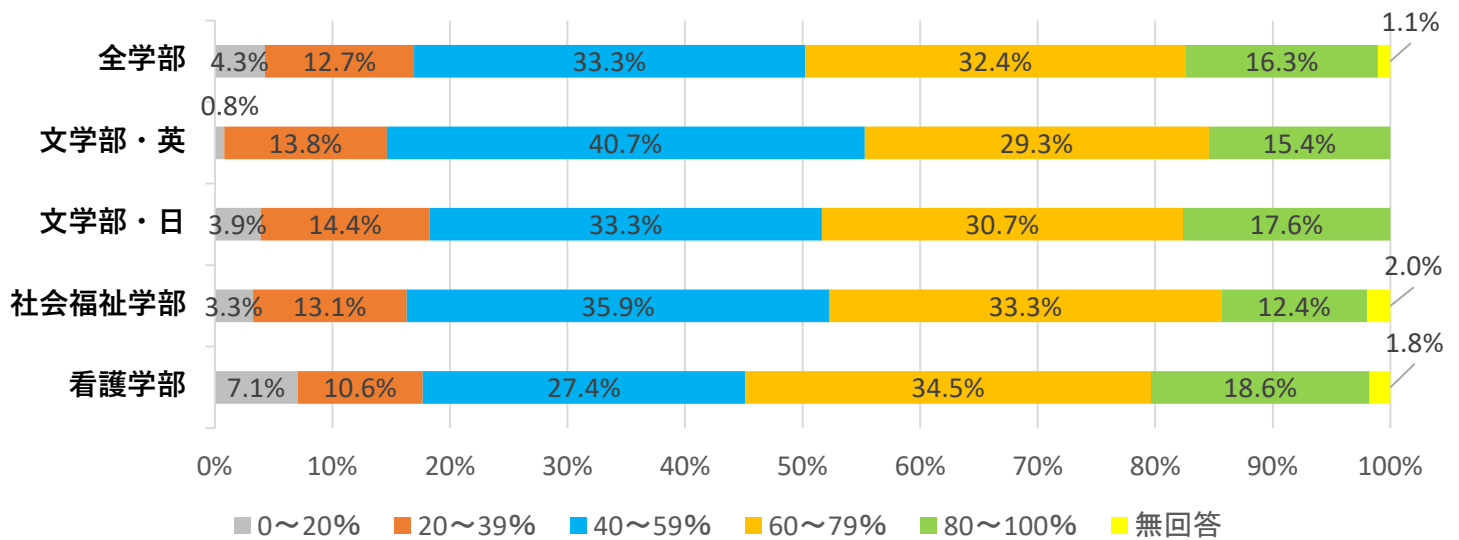
問7 授業に出席した割合はどのくらいですか。



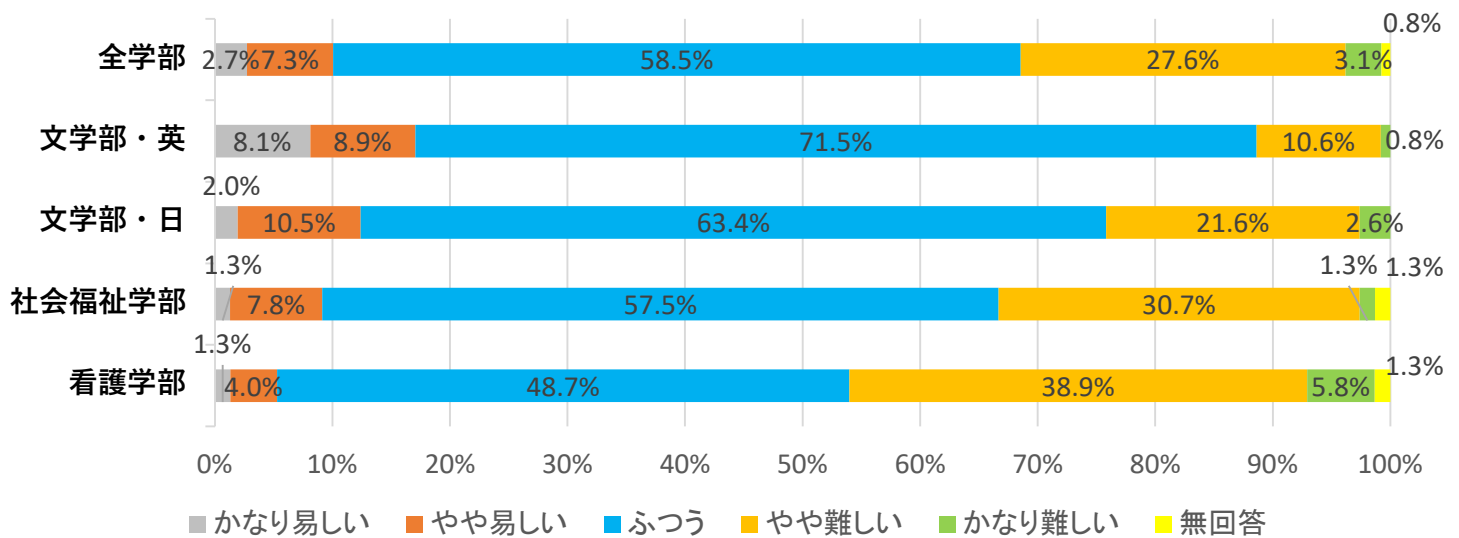
問8 しかるべき理由がなく欠席した授業は、どのくらいありますか。



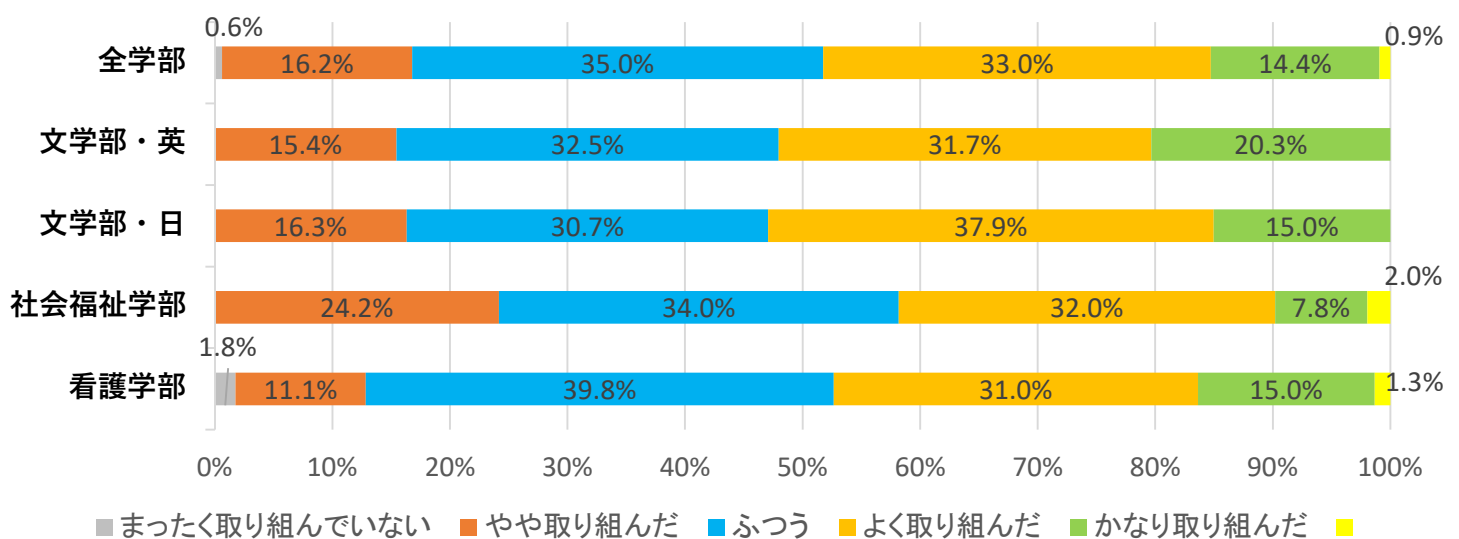
問9 興味・関心のある授業はどのくらいありますか。



問10 授業の難易度について、総体的にどのように感じていますか。

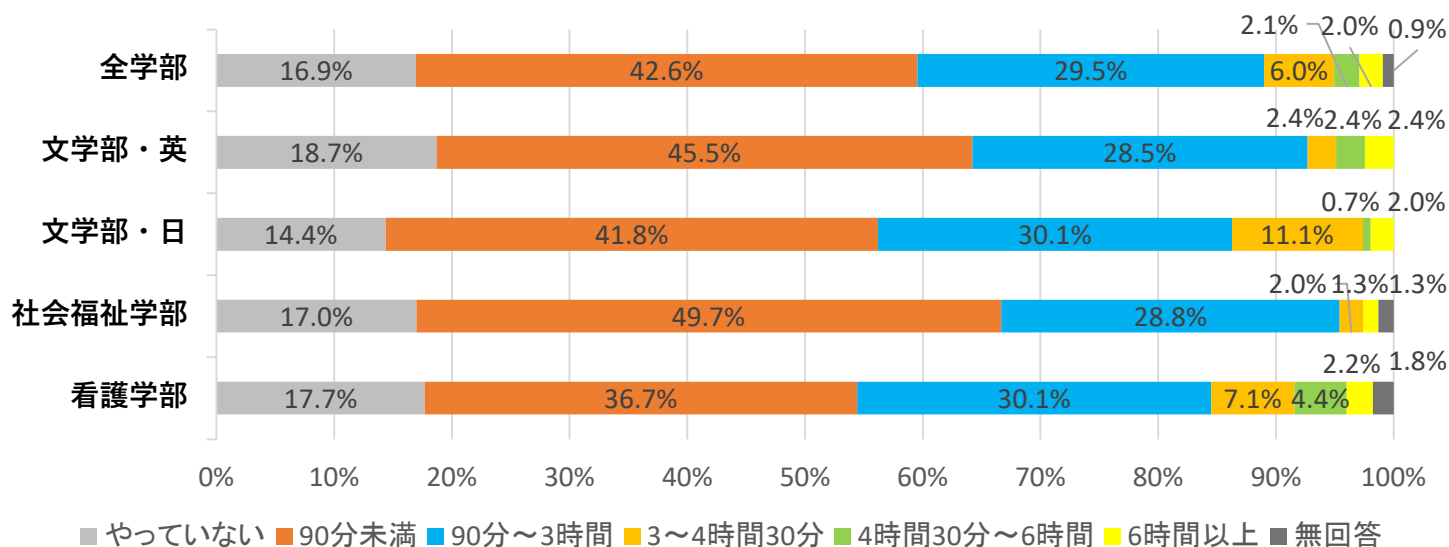


問11 授業に対して、積極的に取り組みましたか。

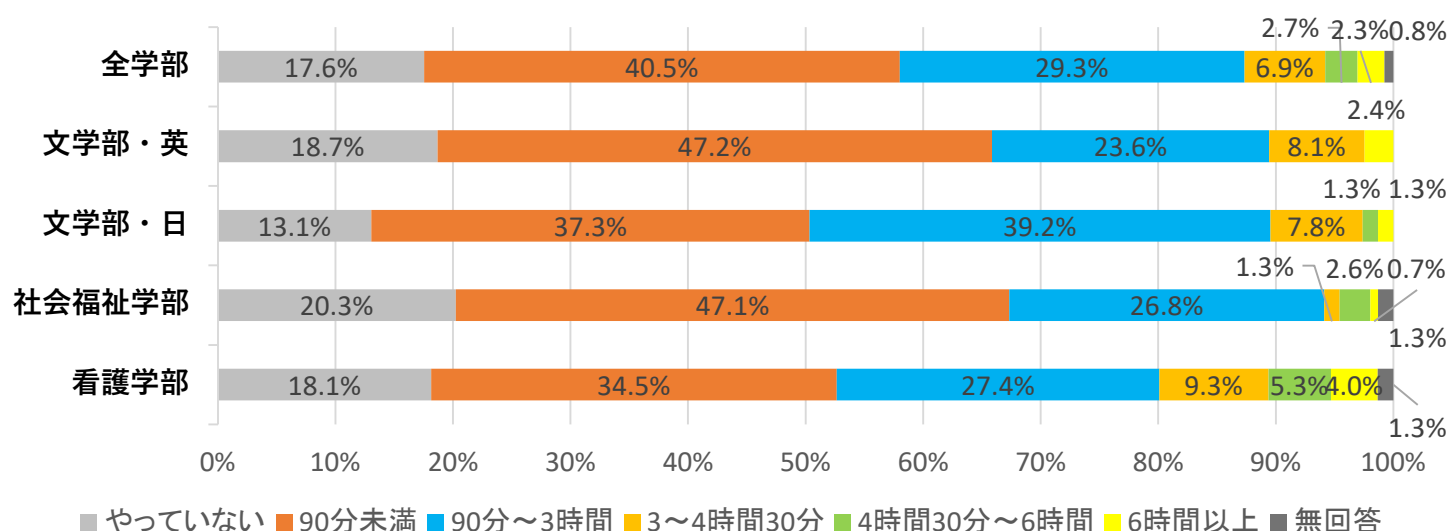




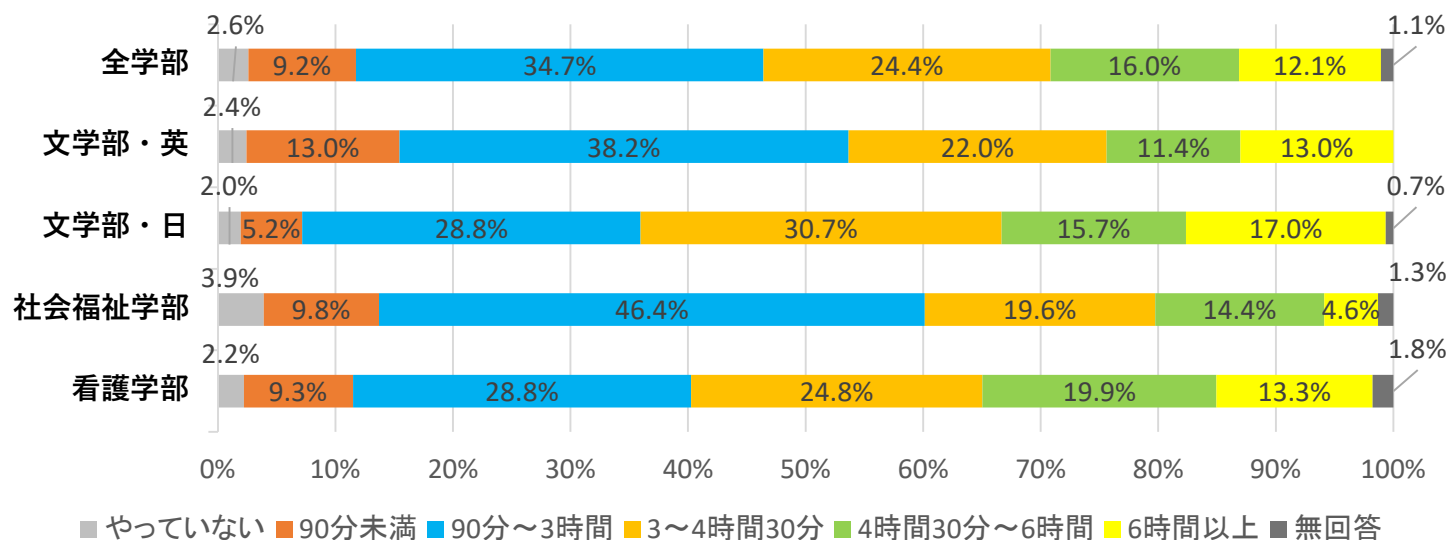
問12 授業の予習を、自発的に、1週間でどのくらいやりましたか。



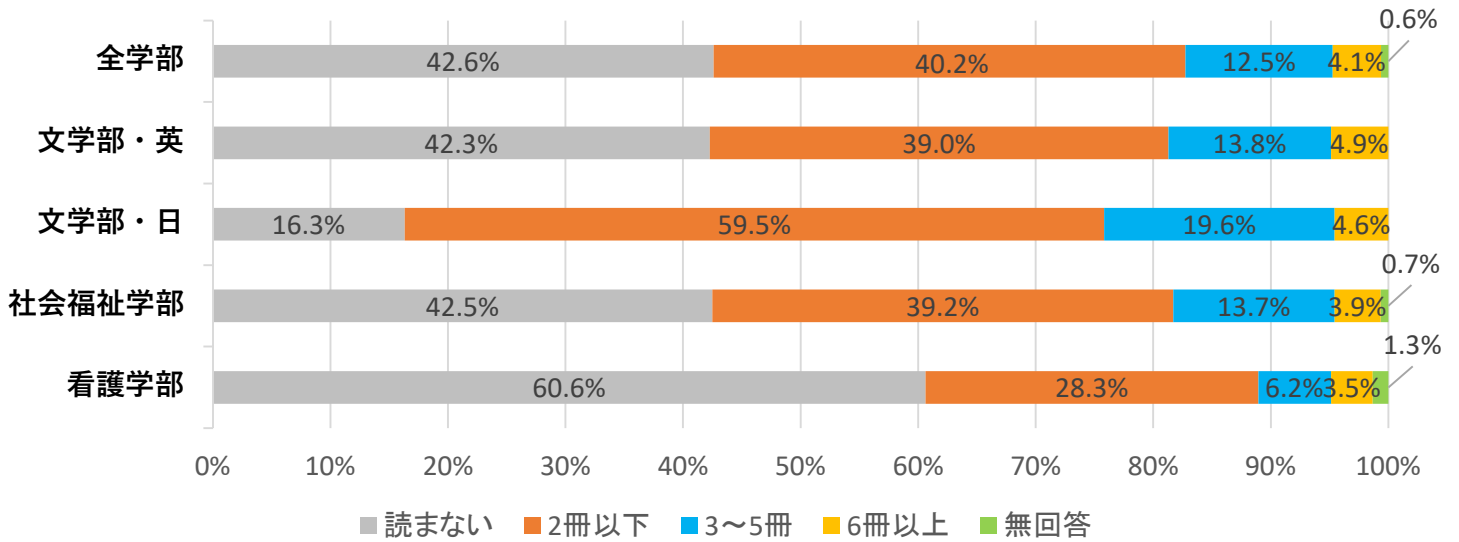
問13 授業の復習を、自発的に、1週間でどのくらいやりましたか。



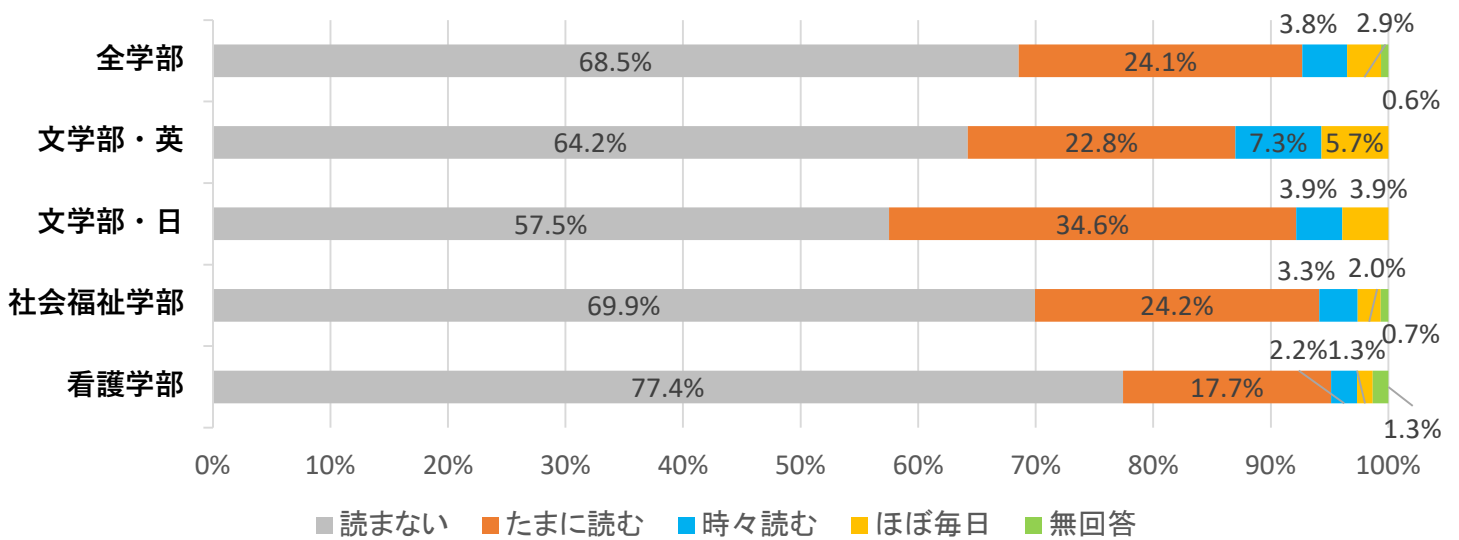
問14 授業で、教員に指示された発表の準備、レポートや課題に費やした時間は、1週間でどのくらいですか。



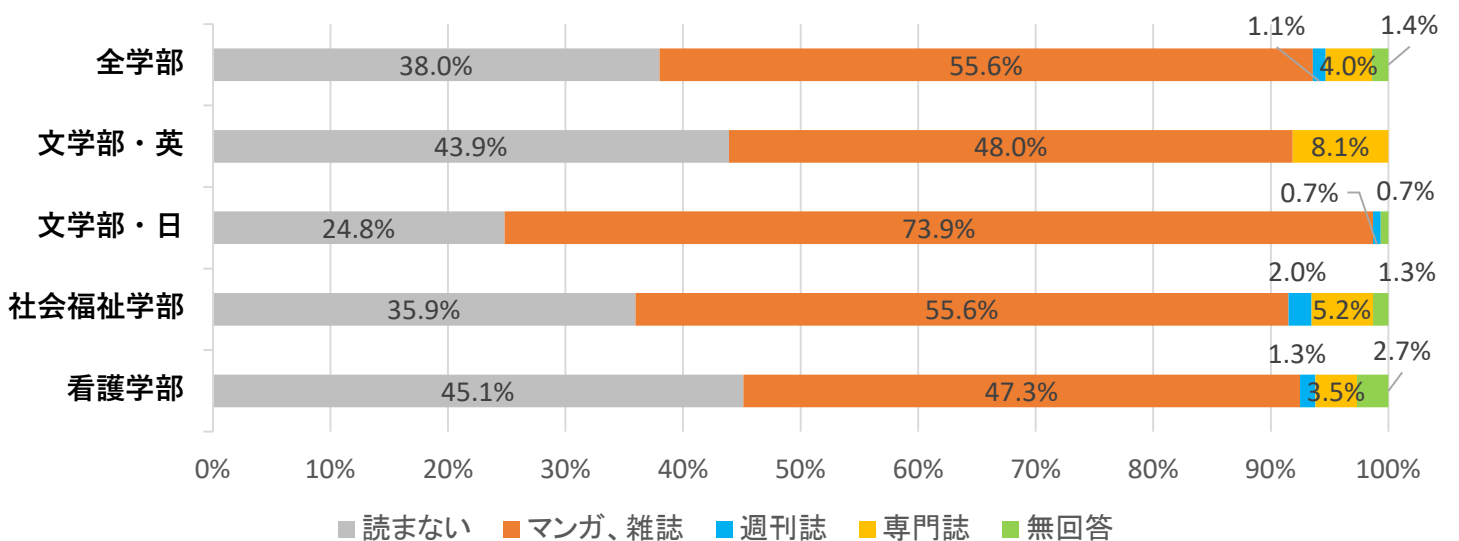
問15 【授業以外の学修行動、ふだんの行動】本を、月にどのくらい読んでいますか。



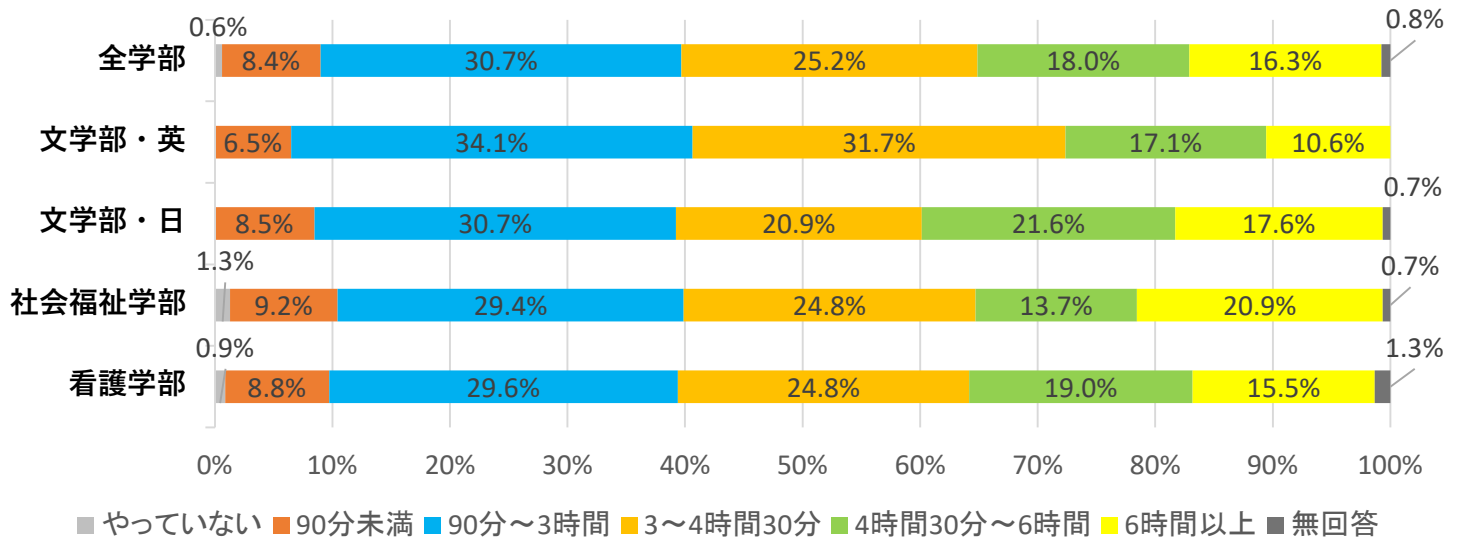
問16 新聞を読んでいますか。



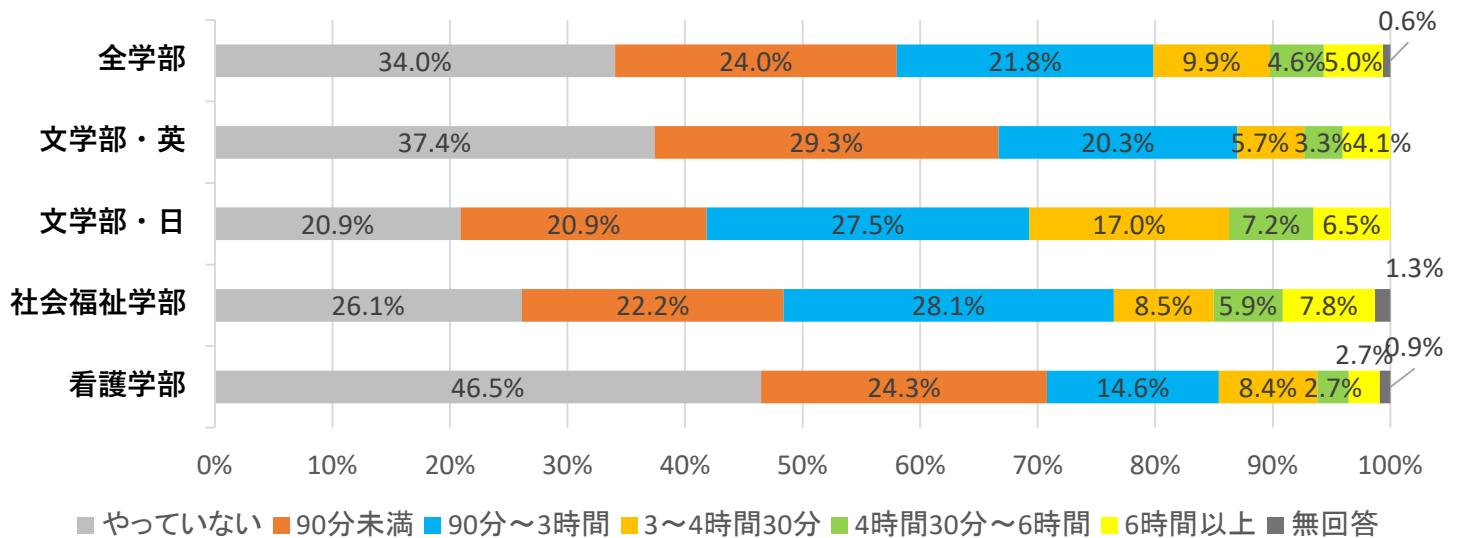
問17 定期的に読んでいるものは何ですか。



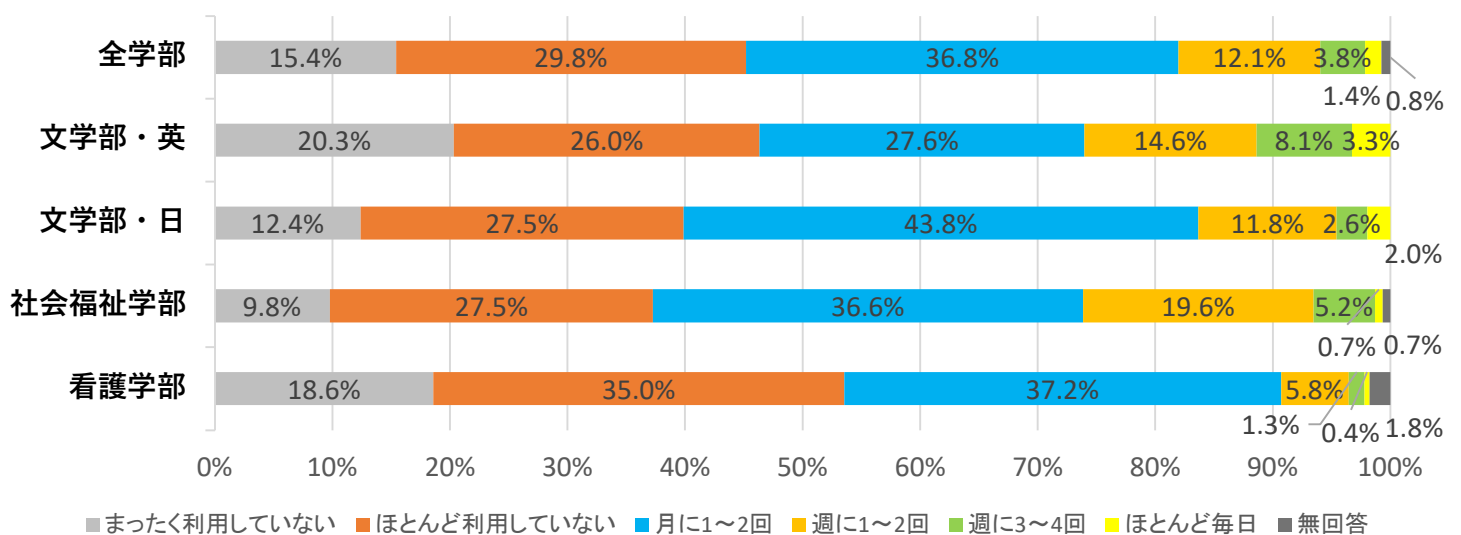
問18 インターネット(LINE、SNSなども含む)を、1日どのくらい使っていますか。



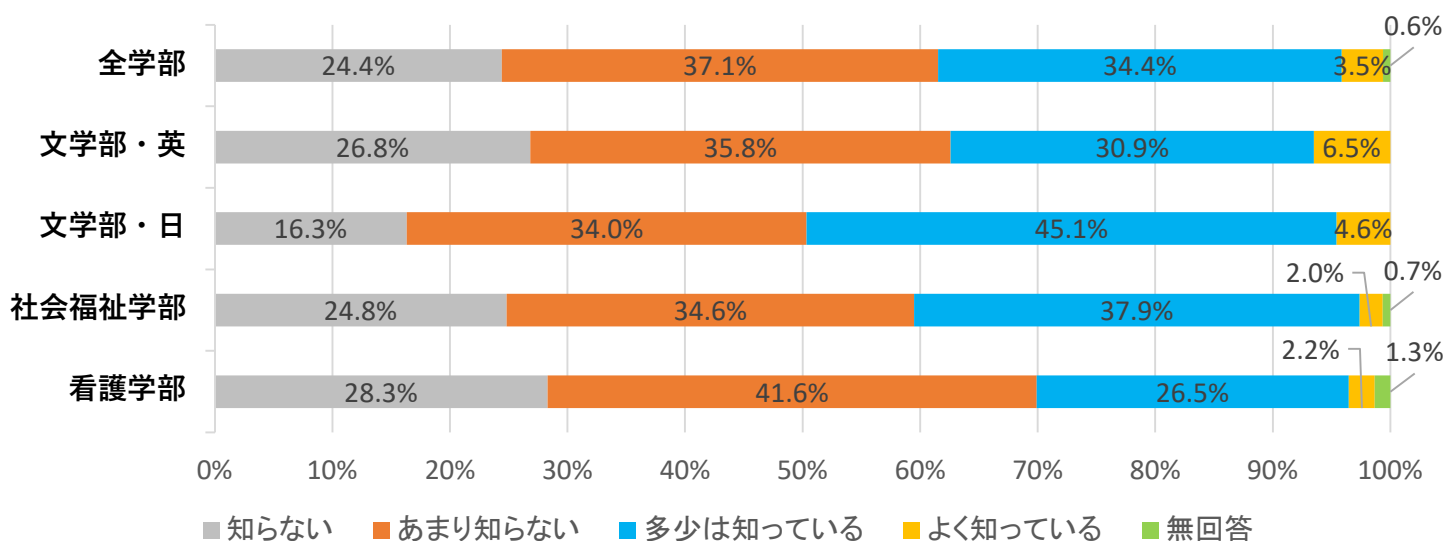
問19 ゲーム(オンラインゲームも含む)を、1日どのくらい使っていますか。



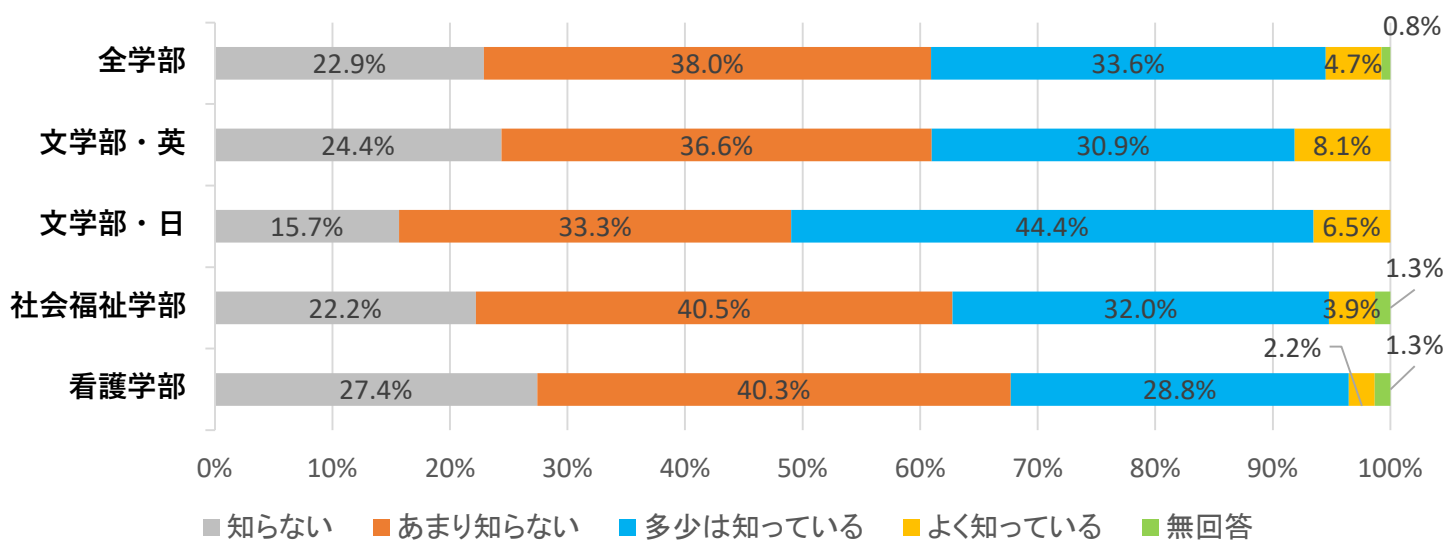
問20 図書館をどのくらい利用していますか。



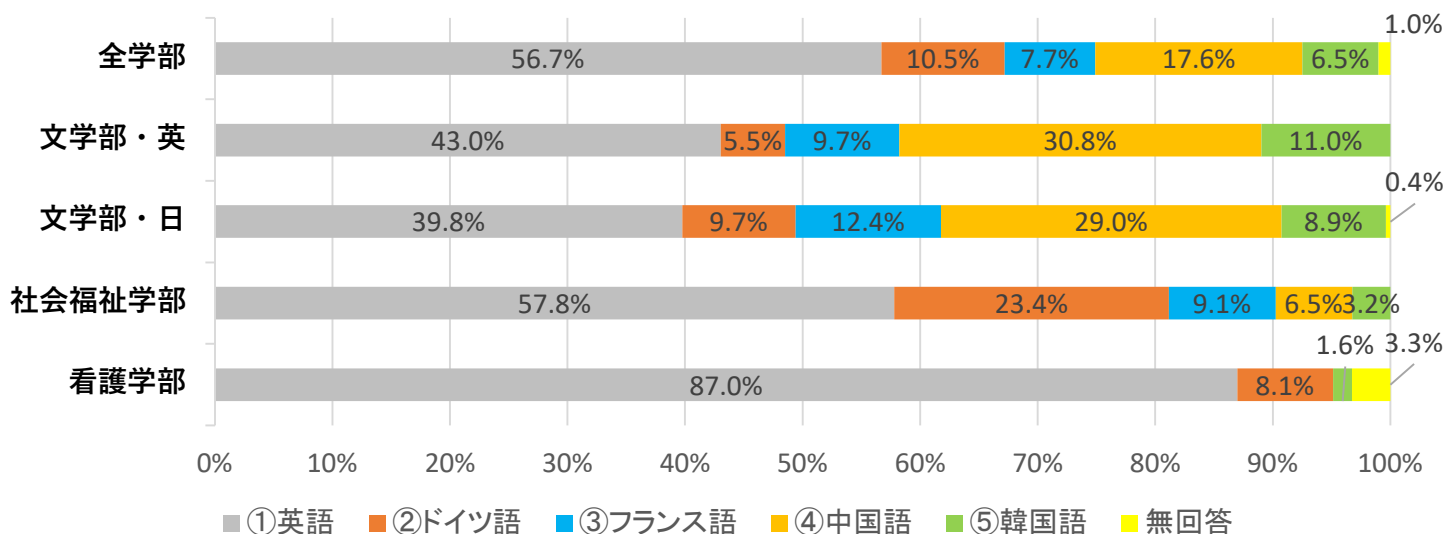
問21 【教育理念(建学精神)、C・P、D・P】 本学の建学の精神について、知っていますか。



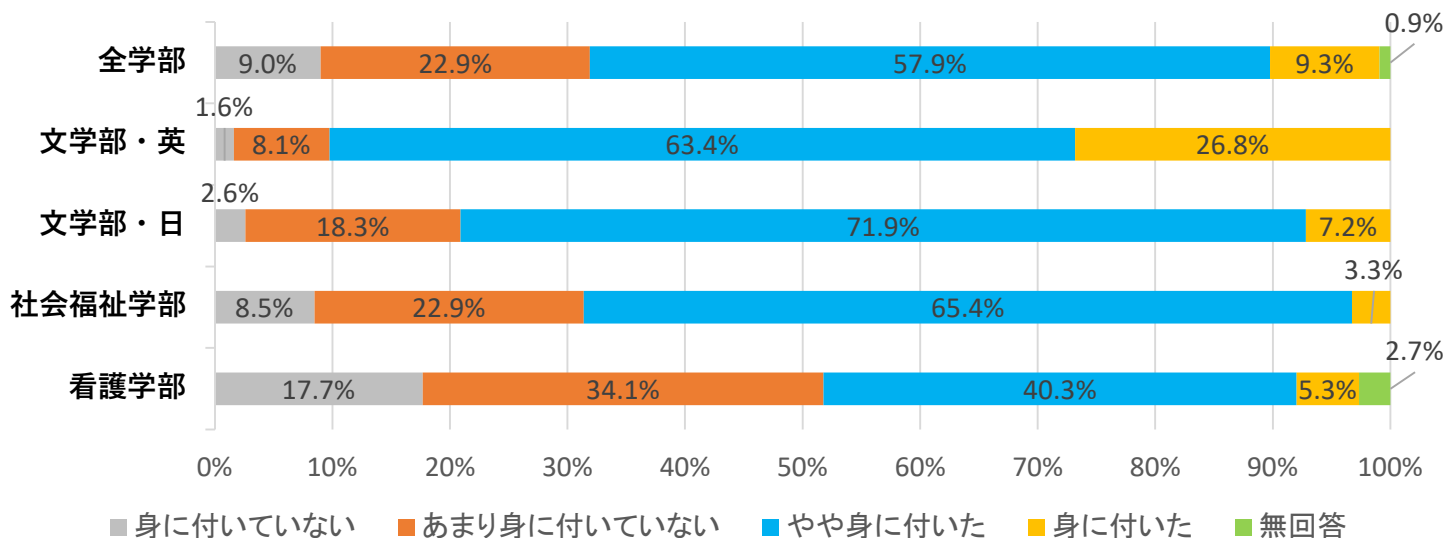
問22 シラバスに記載されているC・P(カリキュラム・ポリシー)、  
D・P(ディプロマ・ポリシー)とは何か知っていますか。  
(注)カリキュラム・ポリシーは「教育課程編成・実施の方針」と言い、  
ディプロマポリシーは「卒業認定・学位授与の方針」と言います。



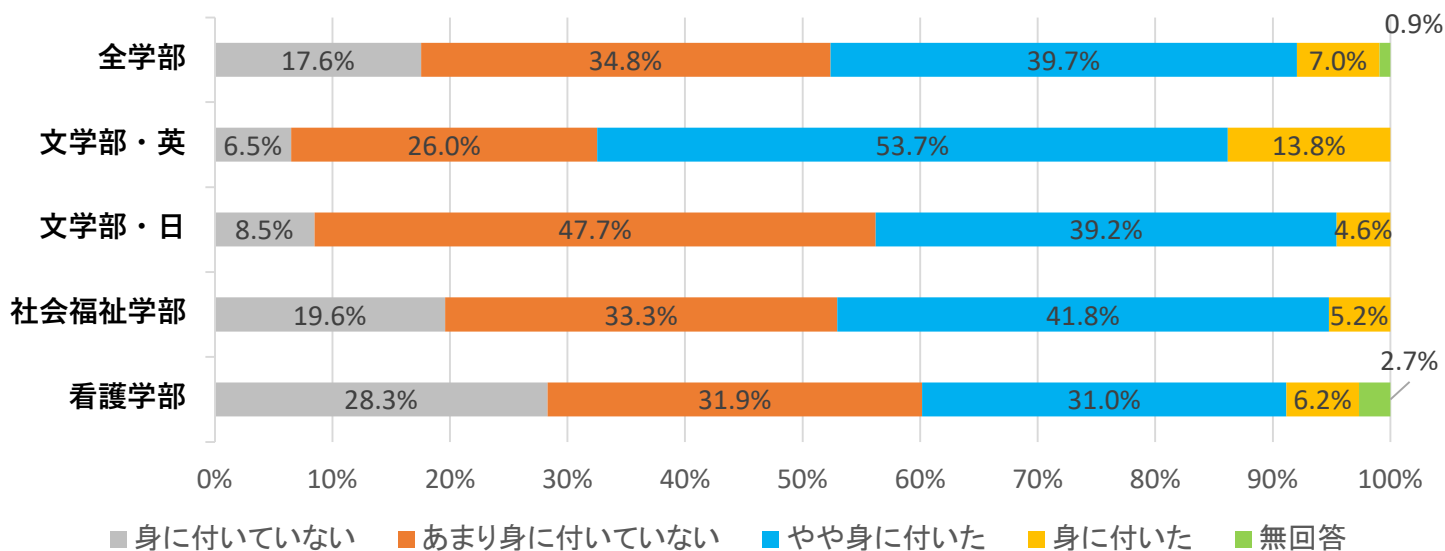
問23 本学ではどんな外国語の授業を履修していましたか。(複数選択可)



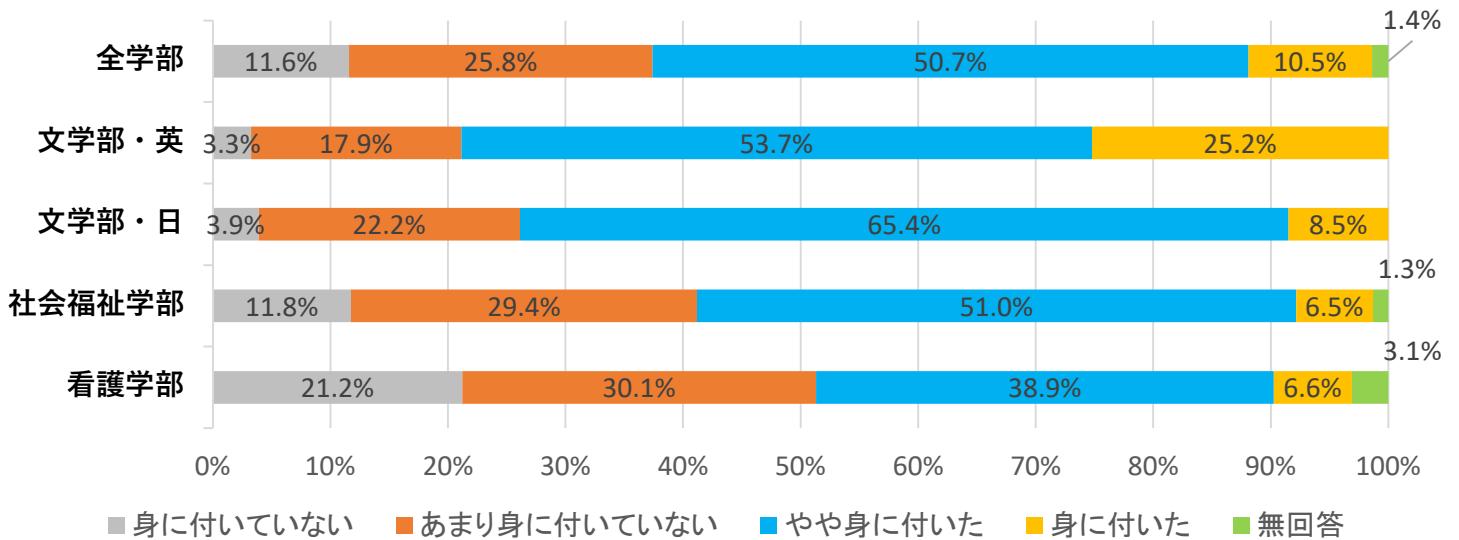
問24 学習している外国語の1つについて、どのような力が身に付きましたか。読む力について



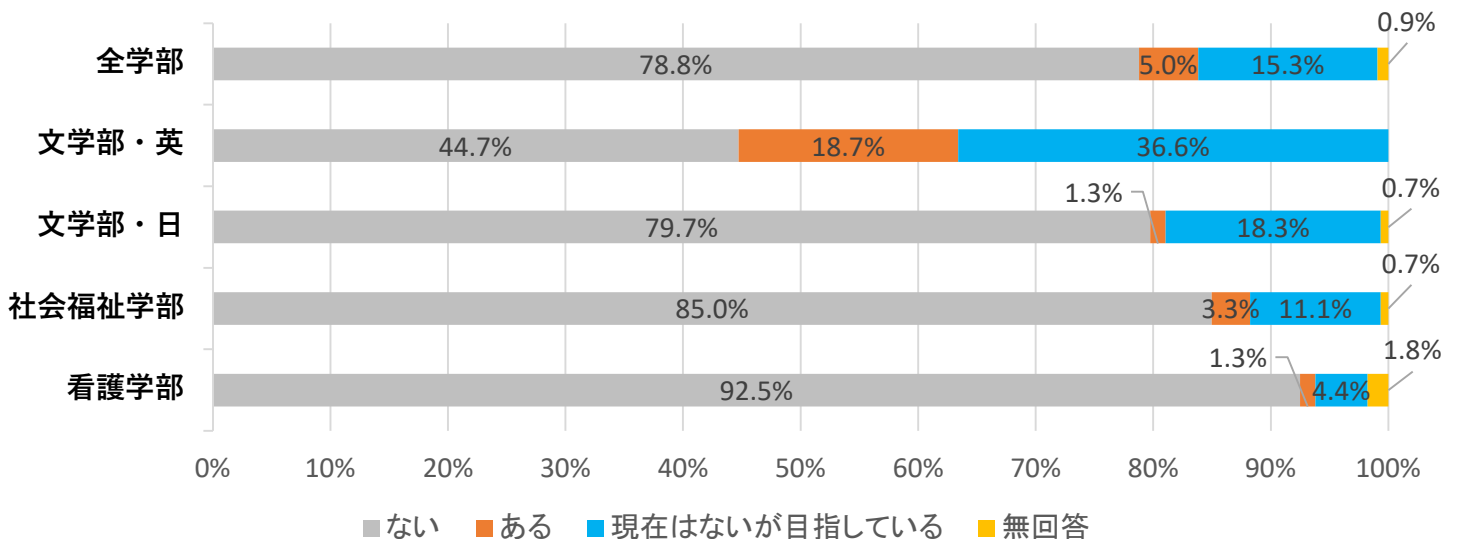
問25 会話力について



問26 書く力について

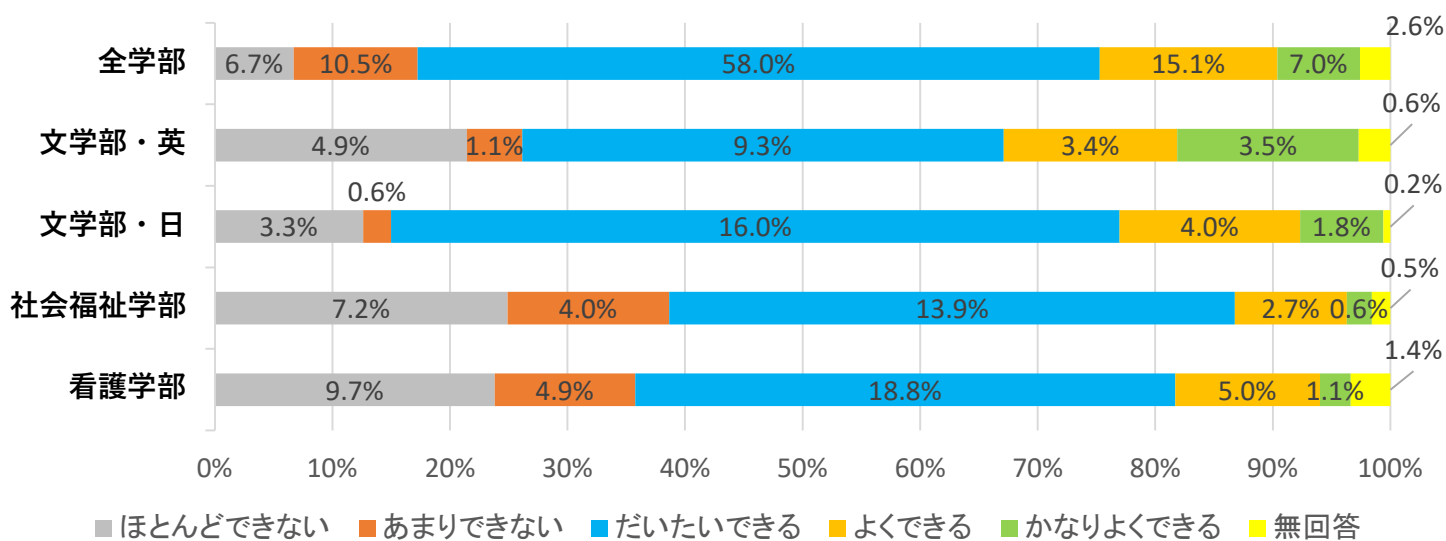


問27 大学入学後、語学の資格を取ったことがありますか、  
あるいは検定試験で一定の点数を取ったことがありますか。

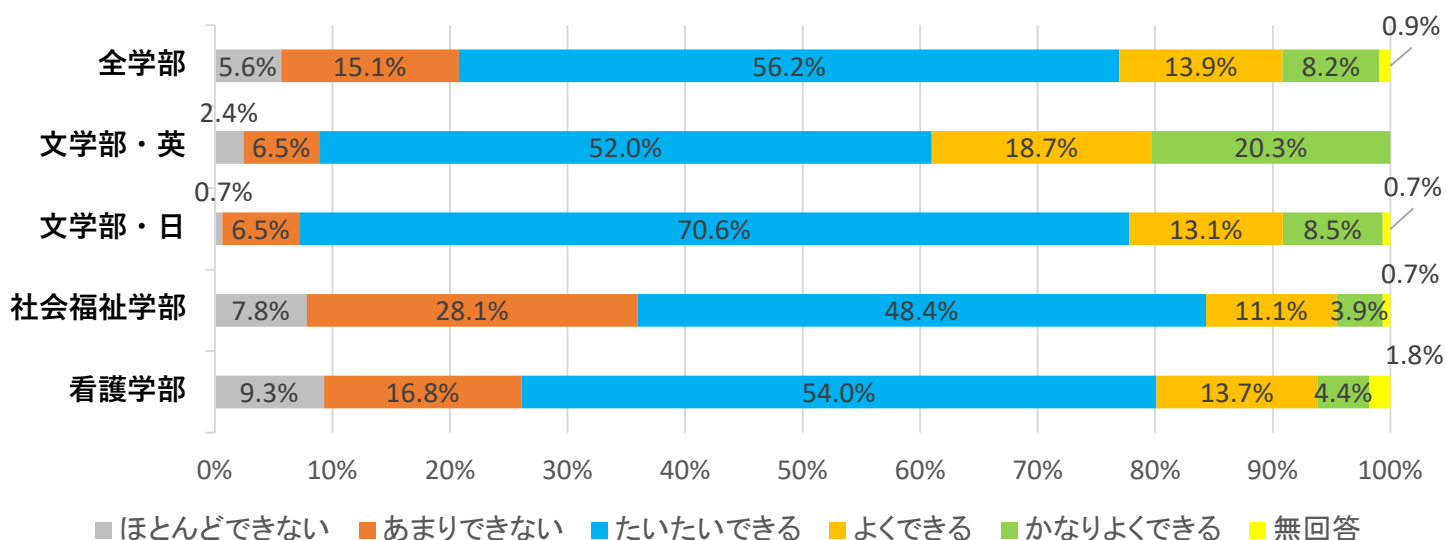


問28 ※「ある」と回答した方は、取得した資格や検定試験の点数を教えてください。  
 →(例)英検1級合格、TOEICで500点、など  
 TOEIC 445(2)、500(2)、505、525、600、610(2)、635、645、655、660、670、760  
 TOPIK 2級、6級  
 英検 準1級(3)、2級(8)、3級  
 漢検 1級、2級  
 ハングル検定4級

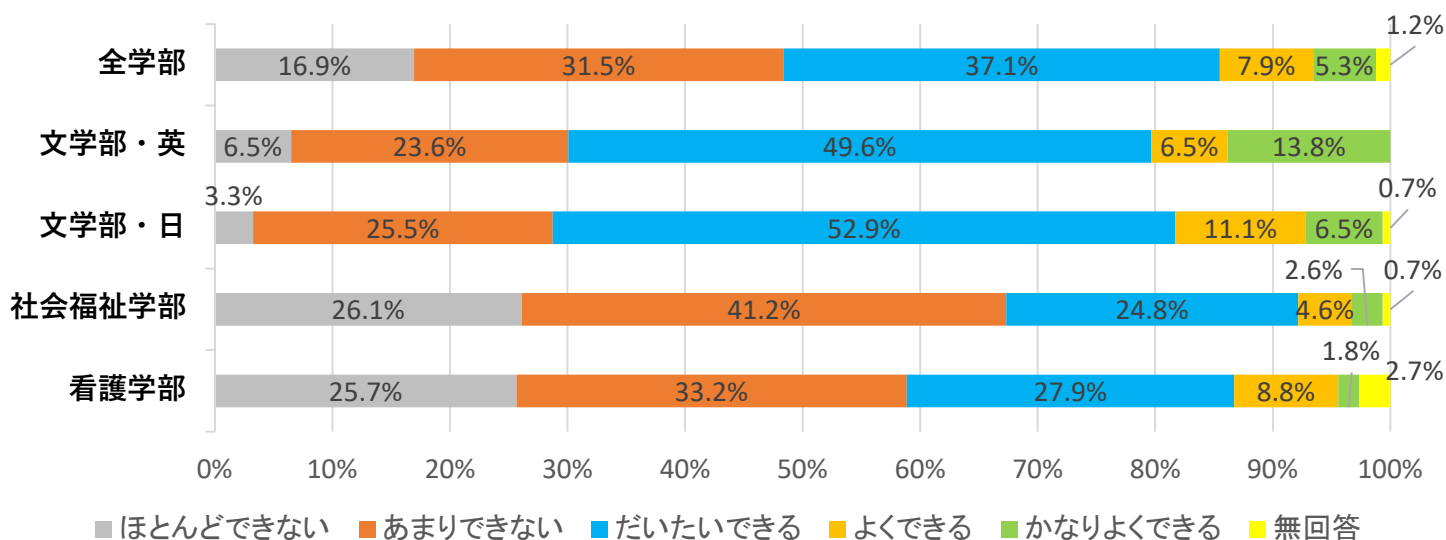
問29 ICTリテラシー(情報機器やインターネットを使う能力)について  
文章作成ソフト(Wordなど)を使える。



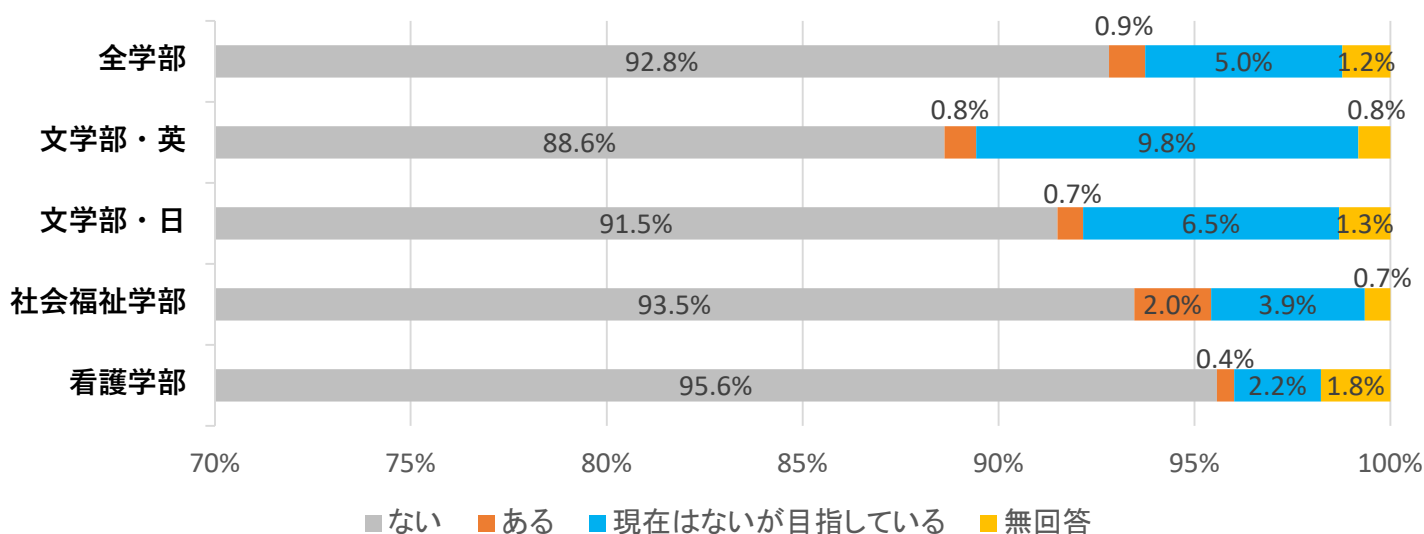
問30 プレゼンテーションソフト(PowerPointなど)を使える。



問31 表計算ソフト(Excelなど)を使える。

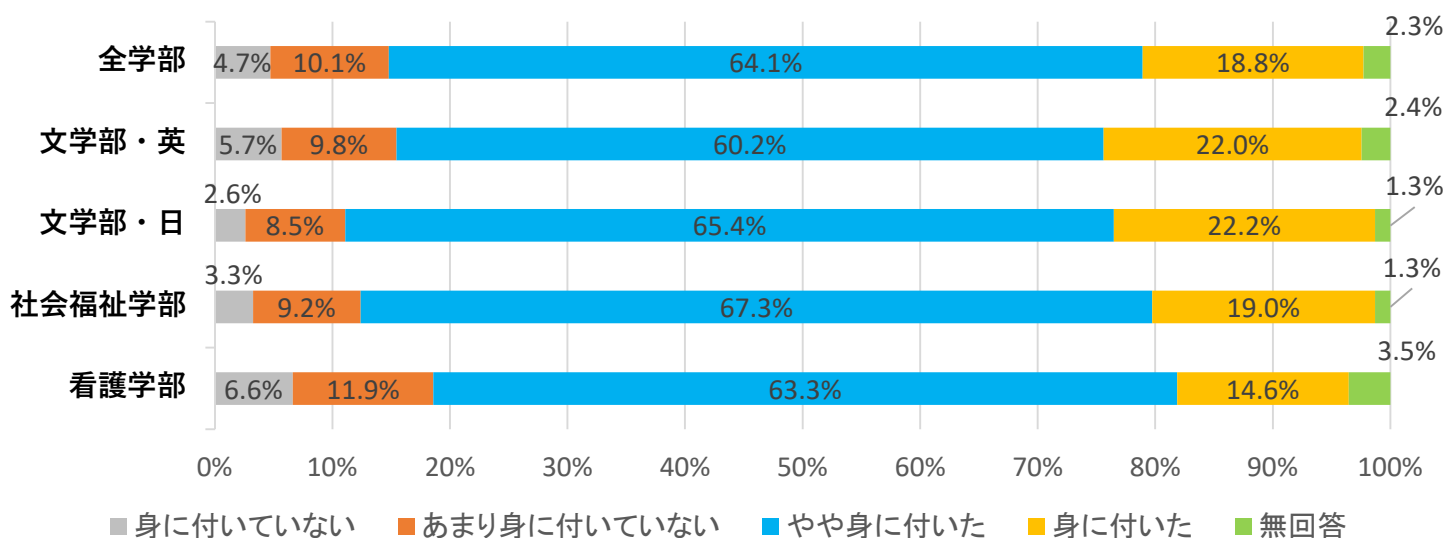


問32 大学入学後、取得したICT関連の資格がありますか、  
あるいは検定試験で一定の点数を取ったことがありますか。



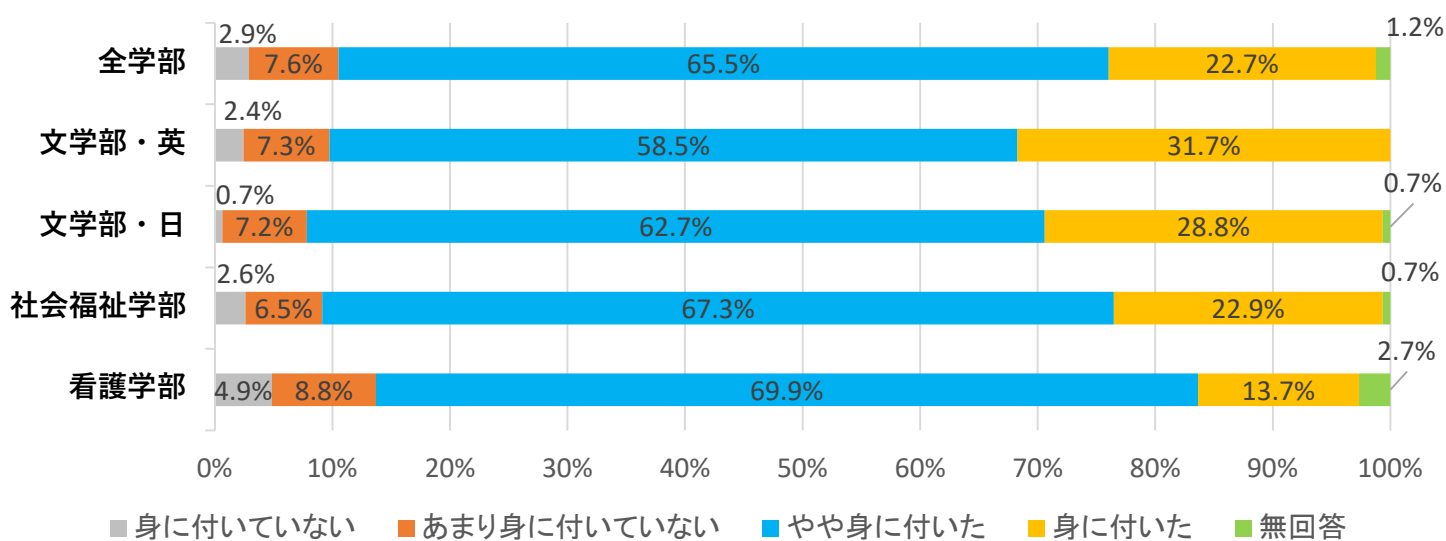
問33 ※「ある」と回答した方は、取得した資格や検定試験の点数を教えてください。  
→(例)日本語ワープロ検定試験1級合格、情報処理技能検定試験 表計算2級合格など  
Webデザイン技能検定  
ITパスポート

問34 【教養的知識、基礎的スキル、専門的知識、専門的スキルについて】  
以前よりも幅広い知識や教養が身に付きましたか。

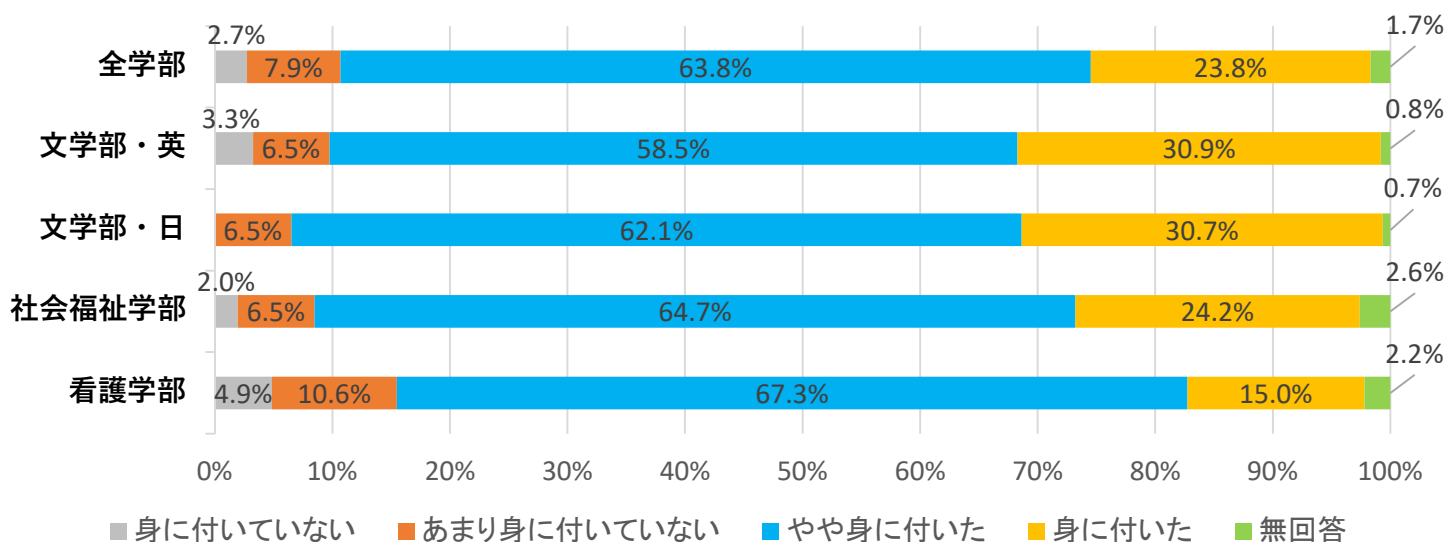




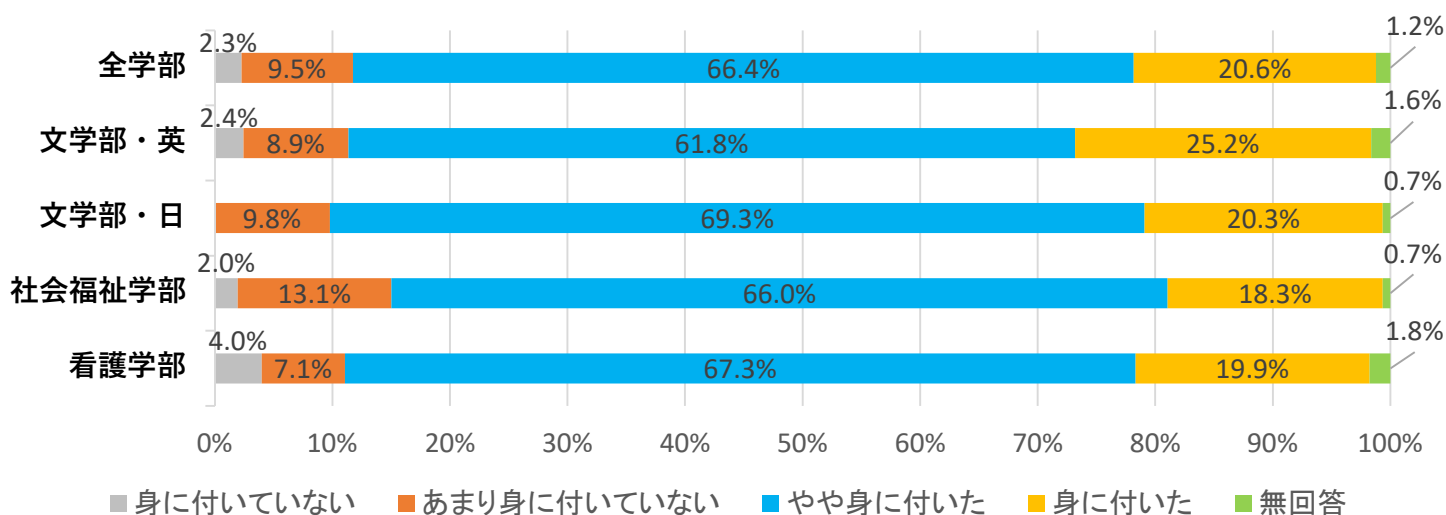
問35 レポートや論文の作成について、  
必要な情報収集のスキル(文献、資料統計などの検索方法など)が身に付きましたか。



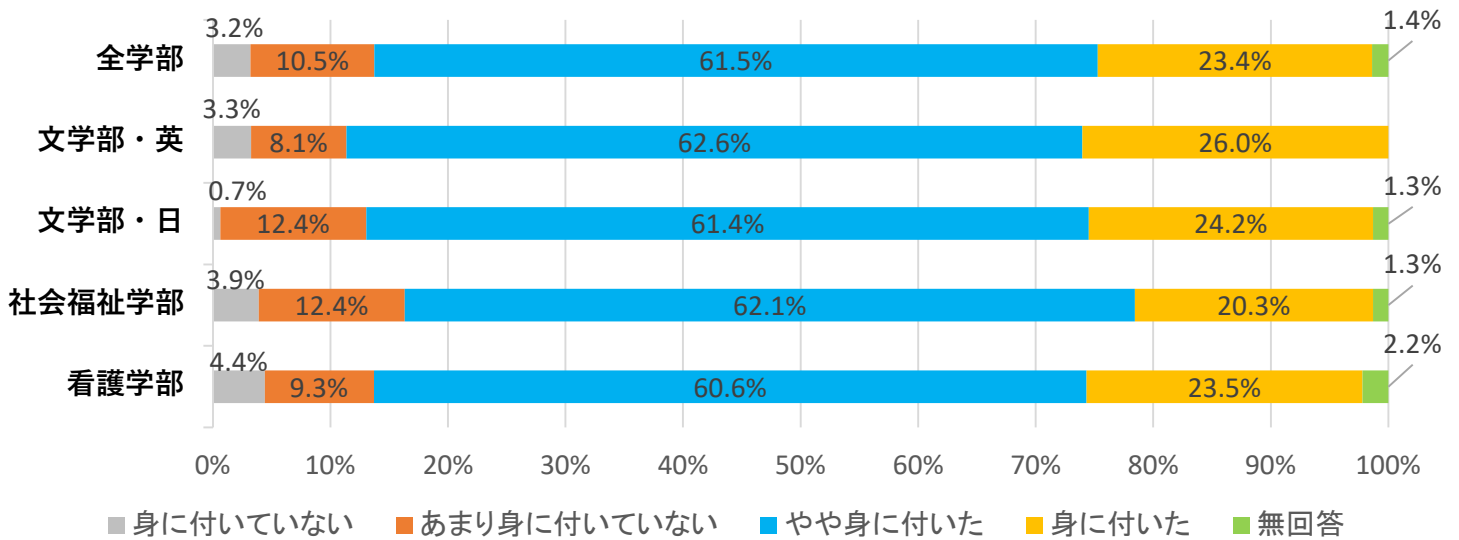
問36 レポートや論文の作成について、  
書くために必要なスキル(書式や作法など)が身に付きましたか。



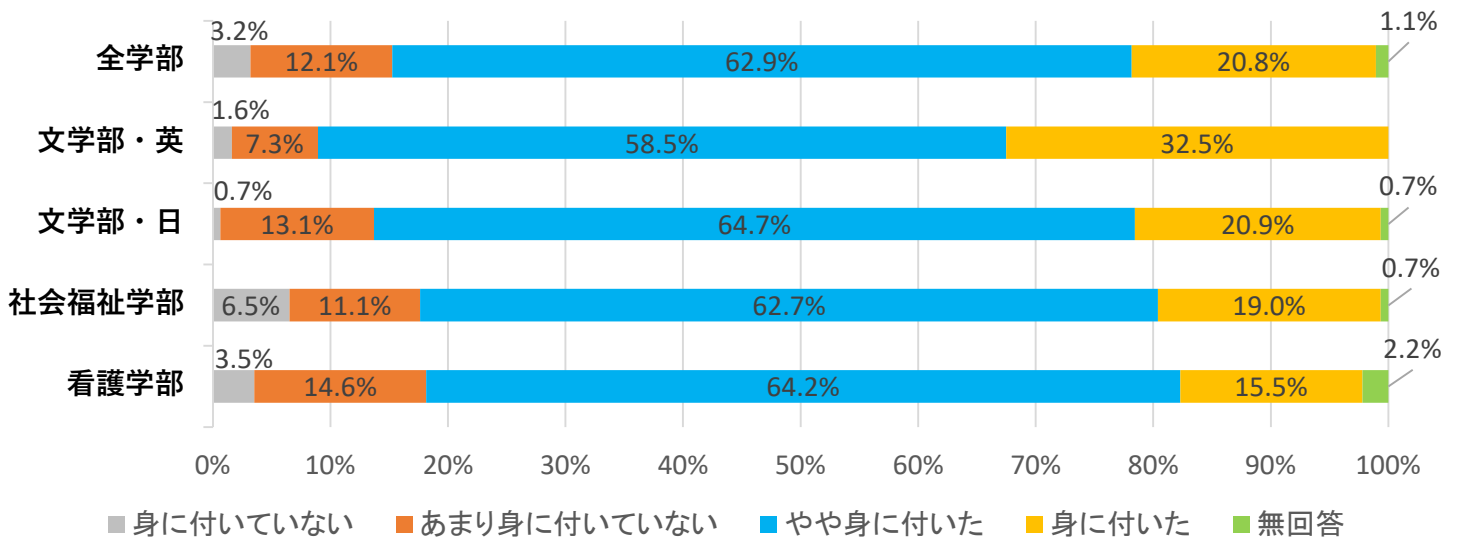
問37 専門的な知識やスキルが身に付きましたか。



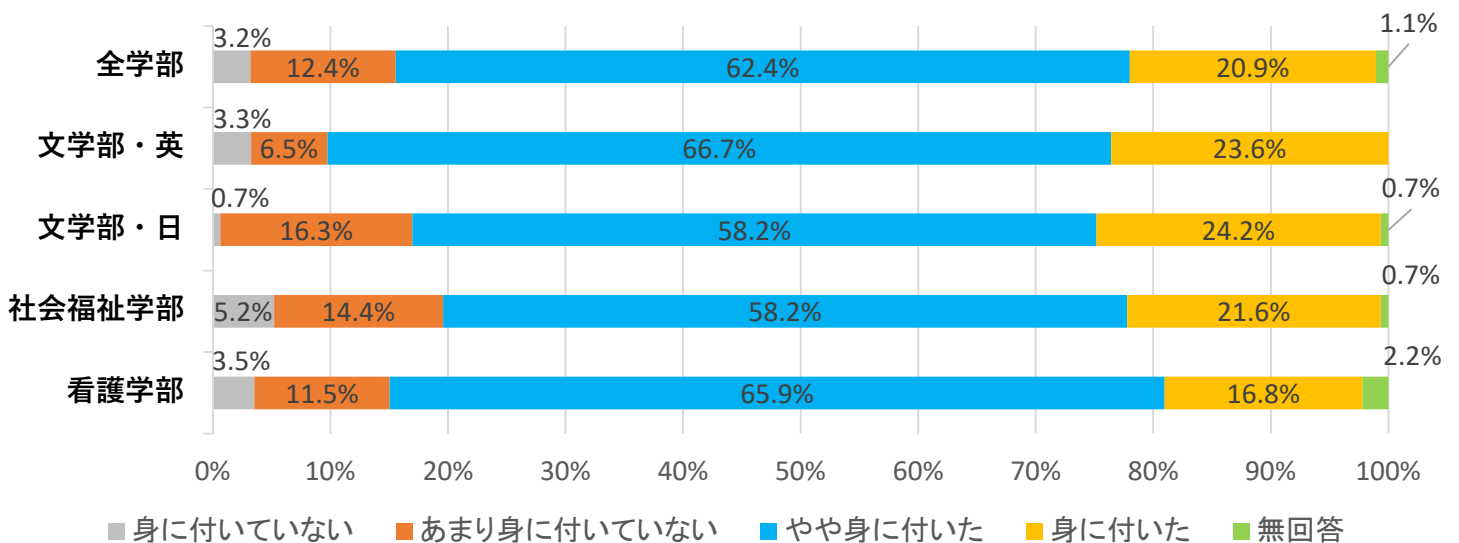
問38 【自己の資質・能力の変化、向上について】自ら学ぶ姿勢が身に付きましたか。



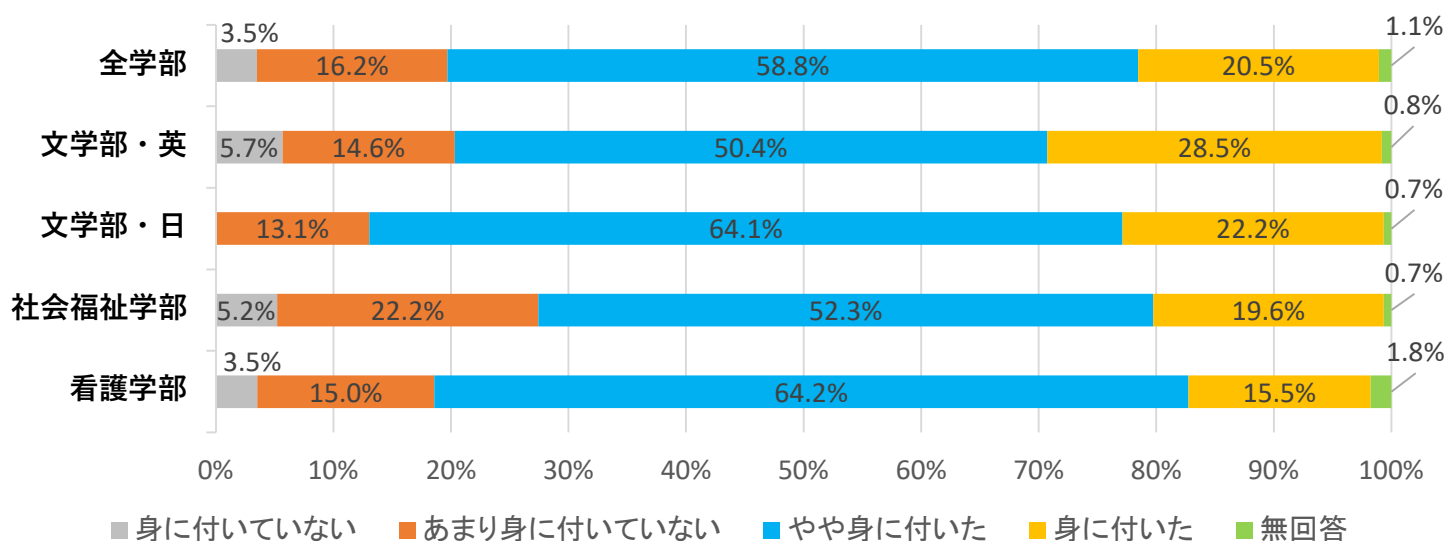
問39 論理的に考える力が身に付きましたか。



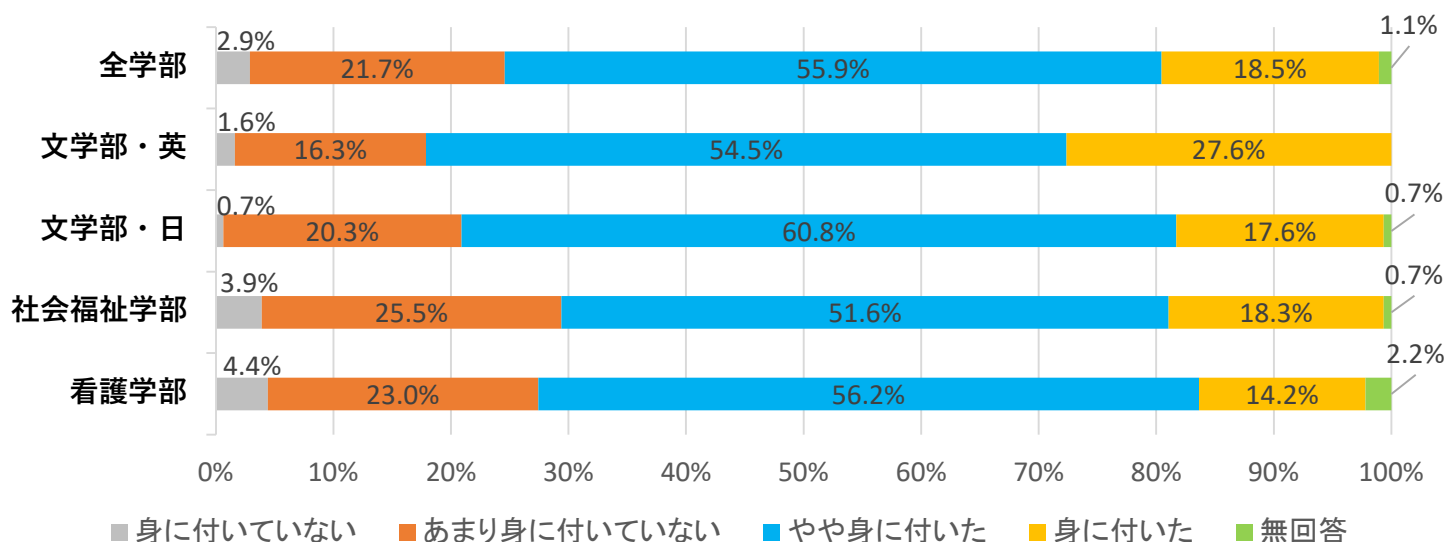
問40 分析力、課題解決能力が身に付きましたか。



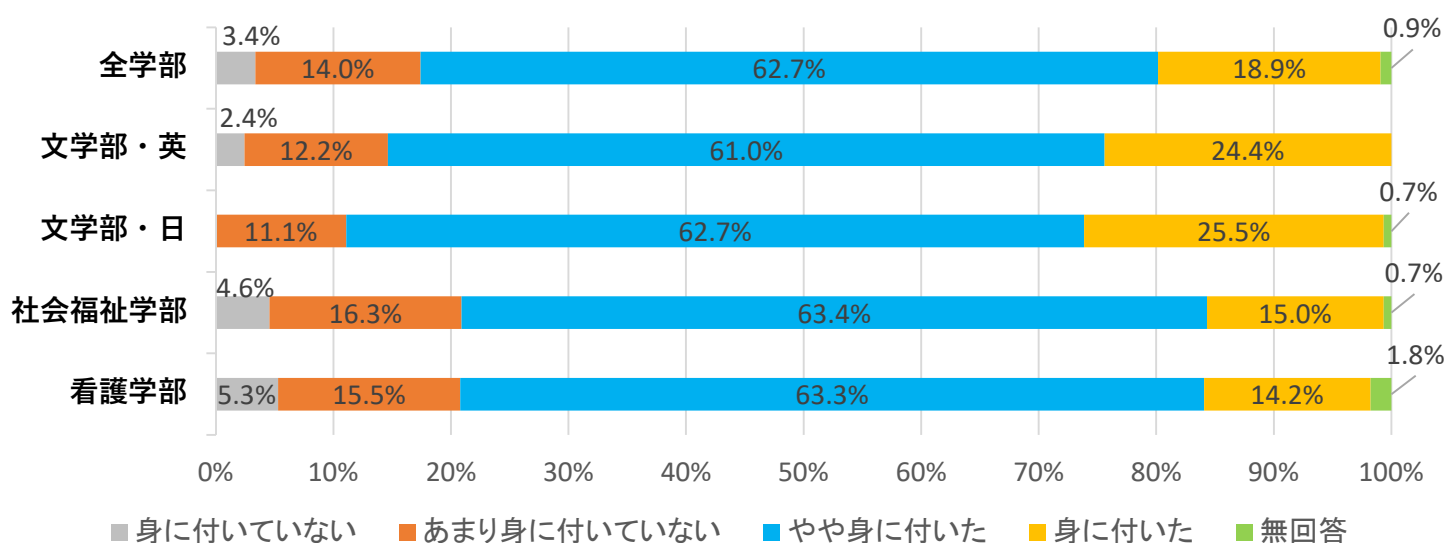
問41 批判的に考える力が身に付きましたか。



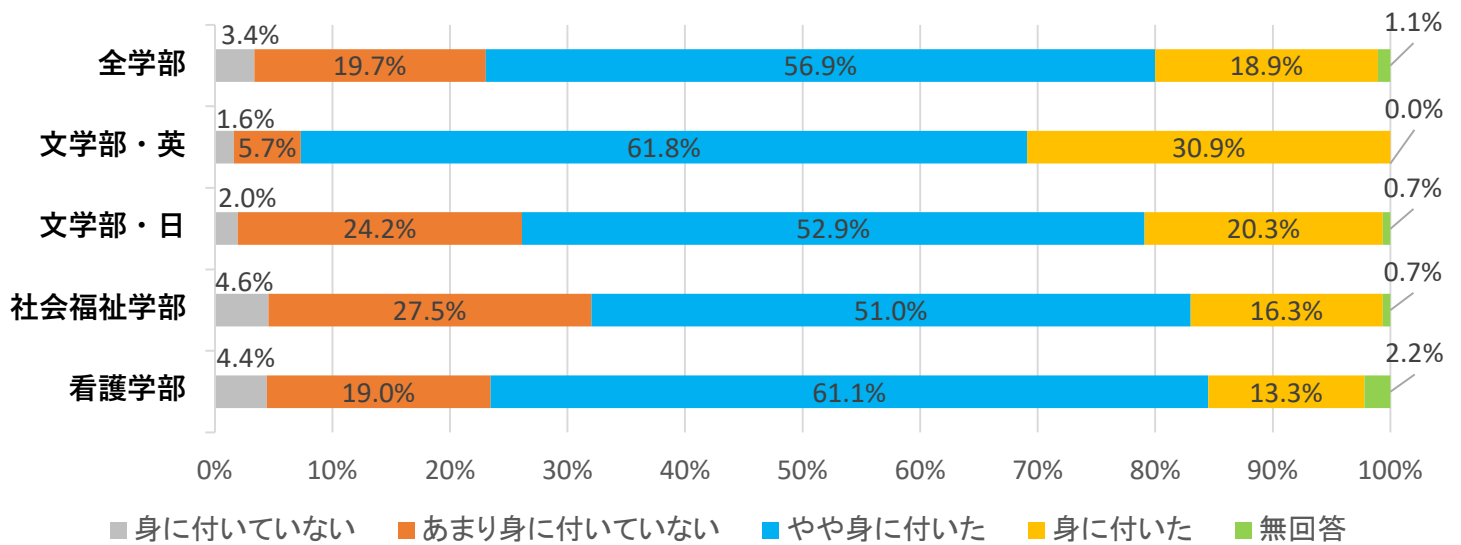
問42 企画・アイデアなどの想像力が身に付きましたか。



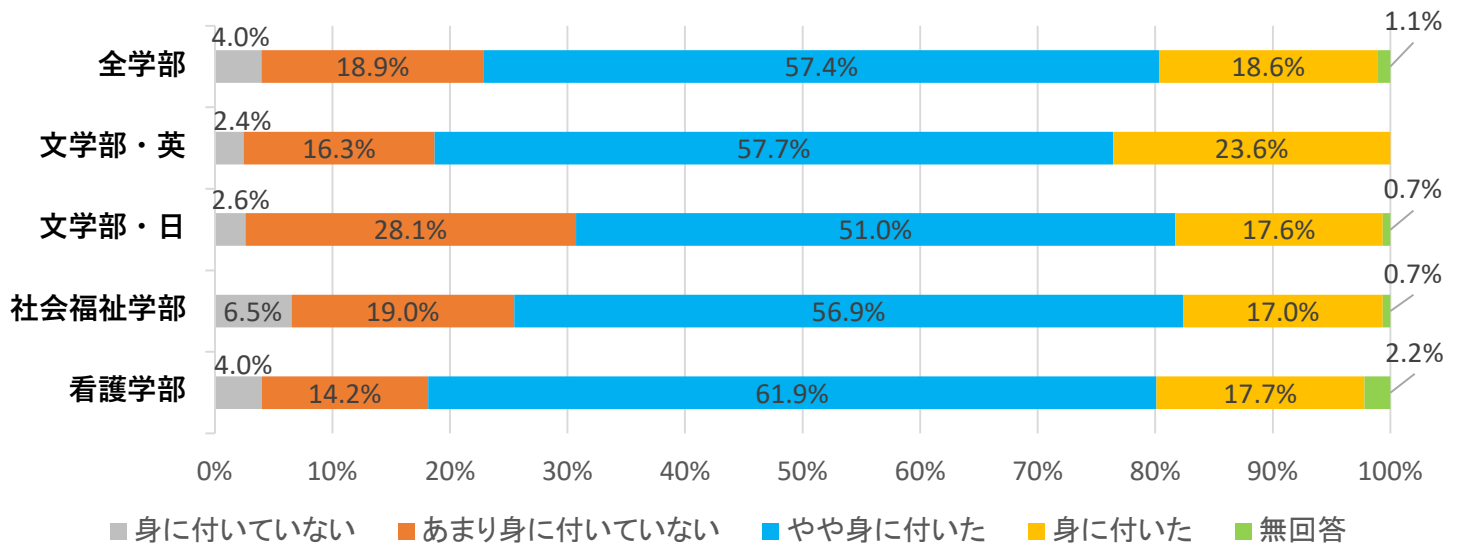
問43 【表現する力の変化、向上について】日本語表現能力が身に付きましたか。



問44 プレゼンテーション能力が身に付きましたか。

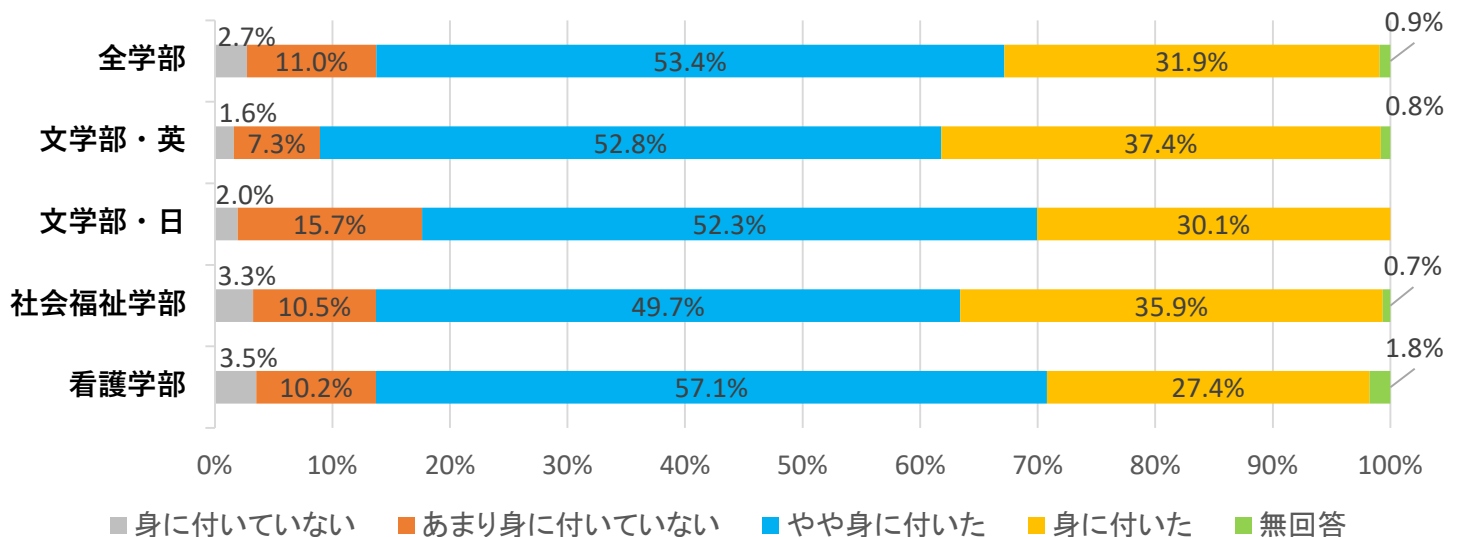


問45 ディスカッション能力が身に付きましたか。

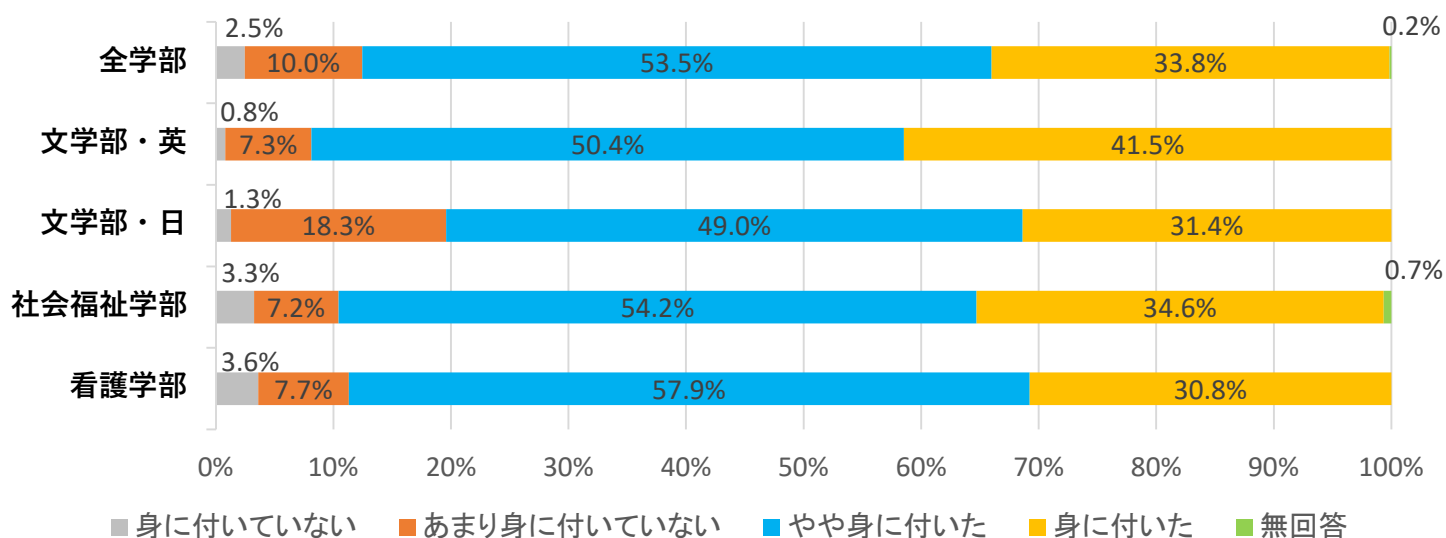


問46 【他者と協働する力の変化、向上について】

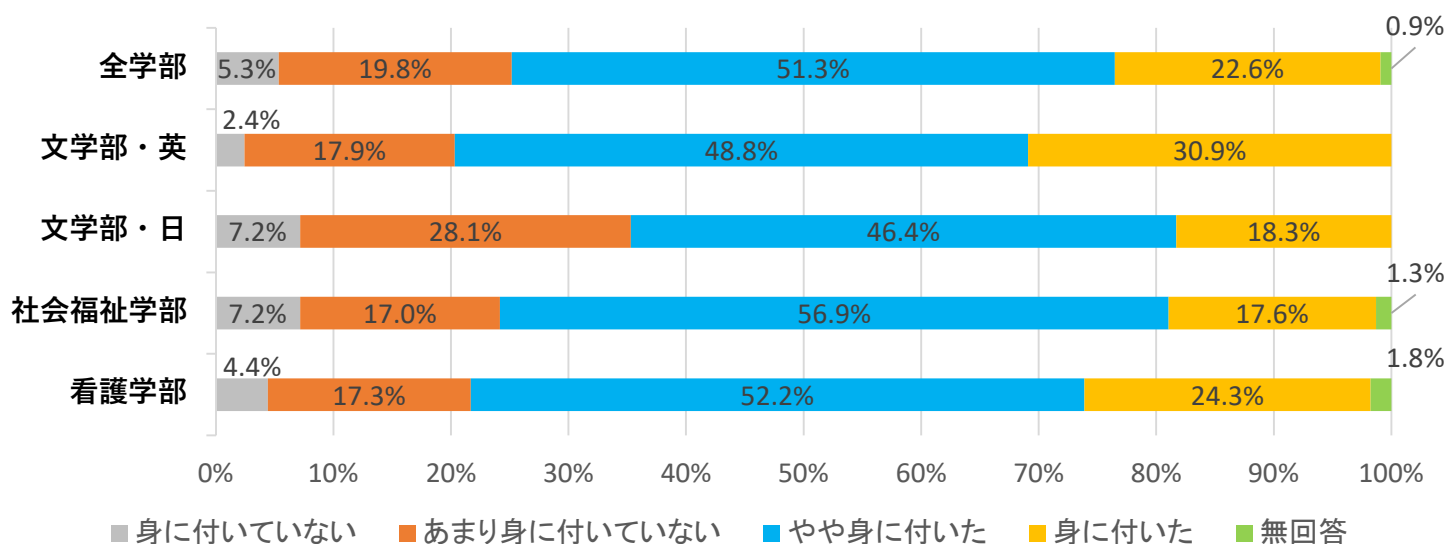
他者とのコミュニケーションを図って相互に理解し合う能力が身に付きましたか。



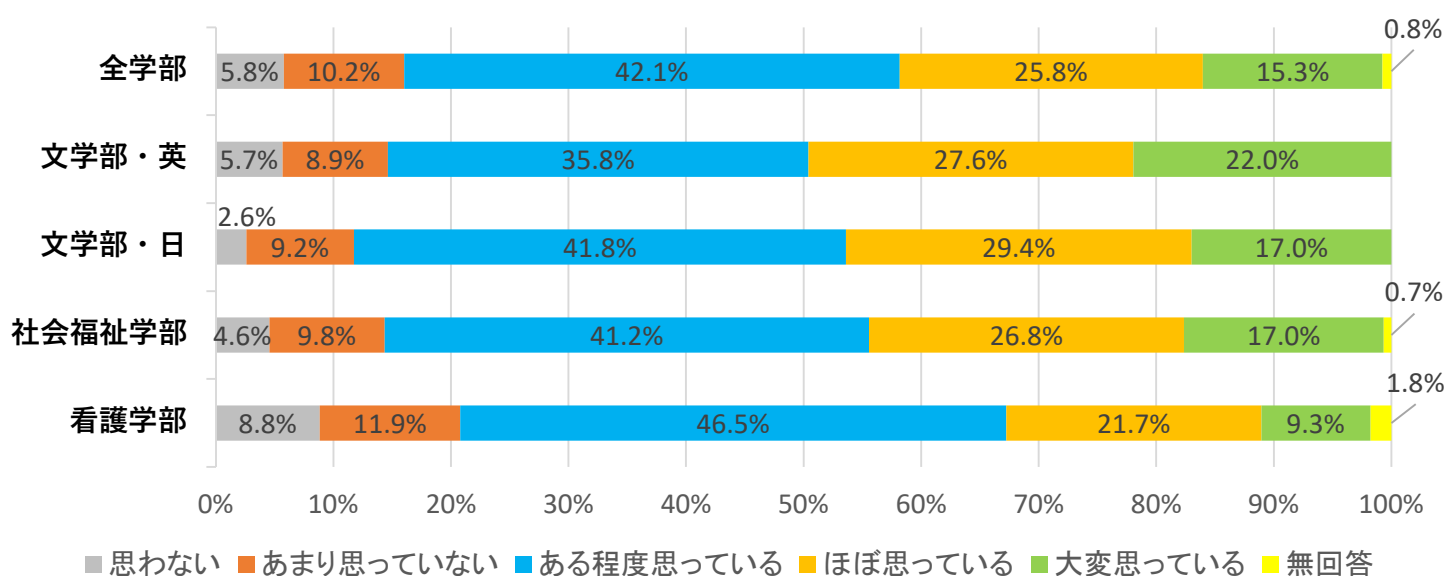
問47 協働して物事を進める力が身に付きましたか。



問48 協働作業などで、グループをまとめ上げる力が身に付きましたか。



問49 【その他】弘前学院大学に入学して良かったと思っていますか。



## 問50 弘前学院大学への要望・希望があれば、自由に書いてください。

### ○環境について

#### (1)エアコンについて

- ・エアコンを設置してほしい。(多数)
- ・夏場はエアコンをつけるかオンラインにしてほしい。

#### (2)学食・売店について

- ・学食がほしい。(多数)
- ・看護棟に来る生協の品数を増やしてほしい。
- ・弁当の数を増やしてほしい。

#### (3)学生スペースについて

- ・ラウンジをもう少し大きくしてほしい。
- ・勉強できるスペースを増やしてほしい。
- ・看護学部ポットを置いてほしい。
- ・看護学部の勉強できるスペースを増やしてほしい。
- ・看護学部の窓に網戸をつけてほしい。
- ・看護学部のトイレにウォシュレットをつけてほしい。
- ・電子タバコ専用でもいいので喫煙スペースがほしい。

#### (4)Wi-Fiについて

- ・1号館2階のWi-Fi環境を改善してほしい。

#### (5)冬の駐車場について

- ・一号館側の駐車場が雪で狭いため、休日に排雪をお願いしたい。

### ○授業について

- ・テストの時間を詰め込まないでほしい。
- ・空きコマを繰り上げてほしい。土曜日に必修の授業を入れないでほしい。
- ・資格取得のサポートがほしい。
- ・講義や企画、運営等で教員同士の連携を取ってほしい。生徒は混乱している。
- ・SPI対策やパソコンを使用した講義ではもう少しレベルを上げてほしいと思った。
- ・成績を早く知りたい。
- ・授業アンケートの自由記述欄がほしい。

### ○連絡について

- ・必要な情報を掲示板以外でもteamsや大学のWebで早く連絡してほしい。(多数)
- ・新年度の年間予定や授業の開始日をオンラインを通して早く公開してほしい。

### ○学校生活について

- ・成績優秀者の学費を減額してほしい。
- ・学生が活動する規模を大きくしてほしい。
- ・証明書類の発行手数料を無料にほしい。
- ・履修登録はネットではなく紙で実施してほしい。
- ・高校のときより自習する時間が減った。
- ・編入生としてとても行きづらい環境。
- ・内科健診の学校医を変えてほしい。看護師の学生に対する陰湿な態度・言動が見られる。
- ・他学年や先生方との交流や留学の幅が広がらうれしい。
- ・英検の勉強との両立が難しい。
- ・多様な種類のサークルが増えてほしい。
- ・活発なサークル活動ができるようにサポートしてほしい。
- ・駐車許可証がない車の取り締まりを強化して欲しい。明らかに違反している車が多い。
- ・大学や学部に対する「学生の声」について、匿名性を採用してほしい。
- ・県外へ就職する人への支援を充実してほしい。
- ・就活がかなり困難だと感じた。インターンシップや会社説明会を大学から大々的に勧めてほしい。

## A 学修行動

A「学修行動」の問3～問20の図表・グラフ(4～9ページ)を参照されたい。

### 1. 授業以外の諸活動(週当たり)

授業以外の諸活動として、アルバイト、部活、サークル活動、ボランティア活動について尋ねた。

#### 問3 アルバイトの平均就労時間/週

本学全体のアルバイト就労率は60.8%(昨年度58.2%)である。学科別では、文学部・英語・英米文学科生が72.4%と最も多く、文学部・日本語・日本文学科生が57.5%、社会福祉学科生が64.1%、看護学科生54.4%がアルバイトをしている。また就労時間については、昨年と比べて週平均10時間以上の割合が増えている。

#### 問4 部活、サークル活動

全学部の16.6%が部活やサークル活動に参加しており、参加していない学生が83.4%である。文学部ではやや高めの参加率であるが、社会福祉学部では20.3%、看護学部では9.3%となっている。全学的に部活やサークル活動に参加していない傾向にある。

#### 問5 ボランティア活動

全学部のうちボランティア活動を行っている学生は5.6%(昨年5.1%)で、行っていない学生は94.4%(昨年83.9%)であった。とくに、社会福祉学部ではボランティア活動に参加している学生が9.8%と他学部よりもやや多い傾向がみられるのは昨年と同様である。

### 2. 勉学状況

ここでは授業関係について尋ねた。

#### (1)登校・出席状況、授業を中心とした学修状況について

#### 問6 登校日数

全学部の94.5%の学生が週に3日以上登校しており、とくに週に5～6日登校する学生が最も多い傾向である。各学部とも週に5日以上登校する学生が70%以上を占めており、多くの学生が週に一定の頻度で大学での学修に取り組んでいると考えられる。

#### 問7 授業出席割合

全学部の82.0%の学生が授業に80～100%出席しており、看護学部の学生がこれに該当する割合が89.8%で他の学部より若干高めである。一方、文学部、社会福祉学部の20%程

度の学生が、79%以下の出席率となっているのは気がかりである。

#### 問8 授業欠席割合

然るべき理由のない欠席を尋ねたが、全体としては「20%未満」が86.3%（昨年度81.1%）であり、出席率は高まっている。中でも看護学部は昨年同様9割を超え、欠席率は低い。

#### 問9 授業への興味・関心度

全体では、関心ある授業の割合で、最も多いのが「40～59%」で、次いで「60～79%」のである。8割以上の授業に興味・関心があるのは、全体としては16.3であり、低い印象である。学部別では、総じて看護学部において関心度が高い。

#### 問10 授業の難易度

全体では58.5%（昨年57.7%）の学生が授業の難易度を「ふつう」と感じている。とくに文学部では「ふつう」と感じている学生が多い。一方、社会福祉学部では「やや難しい」と感じる学生が比較的多めで、看護学部ではさらに「やや難しい」と「かなり難しい」の割合が増える。

#### 問11 授業取り組み度

全体的には「ふつう」35.0%（昨年37.9%）や「よく取り組んだ」33.0%（昨年31.9%）が多い傾向である。取り組み度の高さを「よく取り組んだ」と「かなり」の合計割合でみると、文学部、看護学部、社会福祉学部の順になる。

#### 問12 授業の予習

全学部の16.9%（昨年18.2%）が予習・事前学習をしていないという結果となっている。また予習をしている時間についても、90分未満が42.6%（昨年48.6%）となっており、この2つを合わせると59.5%（昨年67%）となり、約6割（昨年約7割）が取り組んでいないことになる。昨年より若干減少したとは言え、芳しくない状況である。

#### 問13 授業の復習

全学部の17.6%（昨年17.9%）が復習を「やっていない」という結果となっている。また、復習をしている時間についても、90分未満が40.5%（昨年44%）であり、「やっていない」と「90分未満」とを合わせると58.5%（昨年61.9%）となり、前年度よりはやや減じたとはいうものの、約6割が復習にも取り組んでいないということになる。

問12の予習と問13の復習は、事前・事後学修を定めた「単位の実質化」に関わる課題であり、この達成が求められているわけであるが、現状はそれとはかなり距離がある。学習支援の強化が必要であろう。



#### 問 14 授業に関わる発表、レポート、課題への取り組み時間

発表の準備、レポート、課題の作業に費やしている時間について、全学部の 52.5%が「3 時間」以上という結果となっている。とくに文学部日本語・日本文学科、次いで看護学部の割が高い。しかし、「やっていない」「90 分未満」「90 分～3 時間」を合わせて 46.5%（昨年 47.3%）であり、4 割 7 分が 3 時間未満ということになり、これは昨年と同様である。

#### (2) 授業以外の学修行動、ふだんの行動

読書、新聞、定期的に読むもの、インターネット、ゲーム、図書館利用率などを尋ねた。

#### 問 15 読書量

設問では読むものの種類やジャンルなどをとくに限定していないが、全学部の 42.6%（昨年 42.2%）が本を「読まない」、「2 冊以下」が 40.2%（昨年 40.3%）で昨年度ほぼ同率である。一方、文学部日本語・日本文学科では「読まない」が 16.3%（昨年 17.6%）となっており、他学科と比べ比較的読書習慣があるとみられる。

#### 問 16 新聞を読むか

全学部の 68.5%（昨年 64.8%）が新聞を読まない結果となっている。これと「たまに読む」の 24.1%（昨年 25.8%）と合わせると、92.6%（昨年 90.6%）となり、新聞離れの加速化が止まず、ほとんど読まないということになる。

#### 問 17 定期的に読んでいるもの

全学部共通して「マンガ、雑誌」が最も定期的に読まれ（55.6%。昨年 57.4%）、次いで「専門誌」となる（4.0%。昨年 4.4%）。一方、「読まない」も 38.0%（昨年 36.0%）で昨年より微増している。全体として昨年よりも活字離れが進行しているとみられる。なお設問を「定期的に」としたので、この条件を除けばさらに増えるかもしれない。

#### 問 18 インターネット使用時間

全学部で最も多いインターネット利用時間帯は「90 分～3 時間」（30.7%。昨年 30.2%）であった。次いで 3～4 時間 30 分が 25.2%（昨年 26.1%）、4 時間 30 分～6 時間が 18.0%（昨年 13.8%）となっている。学生の大部分は中程度の時間帯にインターネットを利用している傾向にあるが、全く利用しない学生は 0.8%（昨年 1.8%）と少ない結果となっている。学部による相違はとくに見受けられないようである。

## 問19 ゲーム

全学部でゲームを「やっていない」割合が34.0%（昨年30.2%）と最も多く、次いで「90分未満」が24.0%（昨年28.5%）、「90分～3時間」が24.7%（昨年21.8%）となっており、若干減少傾向にある。なお看護各部は、46.5%がゲームをやっていない結果となっている。

## 問20 図書館利用率

利用頻度は学部ごとに差がある。全体では、「まったく利用していない」15.4%（昨年20.6%）と「ほとんど利用していない」29.8%（昨年33.8%）とを合わせると、45.2%（昨年54%）に達する。さらに「月に1～2回」36.8%（昨年32.9%）を合わせると、82%（昨年87%）がほとんど足を運んでいないことになる。一方で、「ほとんど毎日」の利用は全学部で昨年と同率の1.4%であった。

## B 学修成果

B「学修成果」問 21～48 の図表・グラフ (10～19 ページ) を参照されたい。

### 1. 教育理念 (建学精神)、C・P、D・P

本学の建学の精神が、どの程度理解され、浸透しているか、また学士課程教育の骨格部分がどの程度把握されているかを尋ねた。

#### 問 21 建学の精神

本学の建学の精神に対する学生の理解度が低い結果となっている。全学部で「知らない」が 24.4% (昨年 17.6%)、「あまり知らない」が 37.1% (昨年 29.9%) となっており、反対に「よく知っている」学生は 3.5% (昨年 6.6%) と少数であった。全体として、認知度が減少している。リトリートや授業等において、本学の歴史、沿革とともに説明しているはずであるが、今後学生に対してさらなる情報提供や啓発が必要である。

#### 問 22 カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーの浸透度

C・P と D・P に対する学生の理解度が低い結果となっている。全学部で「知らない」が 22.9% (昨年 21.4%)、「あまり知らない」が 38.0% (昨年 34.8%) となっており、「知らない+あまり知らない」が 6割2分 (昨年 5割6分) となり、昨年より増加した、一方「よく知っている」学生は 4.7% (昨年と同率) と少数であった。学生に対してさらなる情報提供や啓発が必要である。

### 2. 外国語能力

選択した外国語能力について、「身に付いた・やや身に付いた」の肯定的評価は、全般的に低く、とくに問 25 会話力では、「身に付いていない・あまり身に付いていない」の方が「身に付いた・やや身に付いた」よりも 5.7 ポイント (昨年 1.7 ポイント) 高い。

#### 問 23 選択した外国語

「英語」が全学部、各学部で最も多く、とくに看護学部では 87.0% と圧倒的な割合であった。他の外国語では学部による違いがあり、例えば、昨年同様、文学部では「中国語」が多く、社会福祉学部では「ドイツ語」が多いという結果となっている。

## 問 24 読む力

「やや身に付いた」が最も多く全学部で 57.9% (昨年 52.2%)、「身についた」が 9.3% (昨年 13.3%) であったが、反面、「身に付いていない」が 22.9% (昨年 10.5%)、「あまり身に付いていない」が 9.0% (昨年 10.5%) となっている。学部別でも「やや身に付いた」が最も多い傾向が見られるものの、読む力に対してまだ向上の余地があろう。

## 問 25 会話力

全体では、「身に付いた」7.0% (昨年 7.5%) と、「やや身に付いた」が全学部で 39.7% (昨年 41.1%) で、46.7% (昨年 48.6%) となり若干低下している。反面、「身に付いていない」17.6% (昨年 15.7%) と「あまり身に付いていない」34.8% (昨年 34.9%) で、昨年・一昨年同様約 5 割が否定的である。

## 問 26 書く力

全体では、「身に付いた」が 10.5% (昨年 10.7%)、「やや身に付いた」が 50.7% (昨年 45.1%) と、6 割が肯定的であるが、反面、「身に付いていない」11.6% (昨年 13.0%)、「あまり身に付いていない」25.8% (昨年 30.5%) という結果となっており、昨年度・一昨年度と同様、約 4 割が否定的である。学部別では文学部では他学部に比べて書く力を身に付けている割合が高い傾向がある。

## 問 27 語学の資格

大学入学後に取得した語学の資格、あるいは検定試験での点数等を尋ねた。大学入学後に語学の資格を取得した学生は、全学部の 5.0% となっている。文学部英語・英米文学科の学生の 18.7% が資格取得しているという結果となっている。他の学部では、語学の資格を取得した学生は全体的に比較的少ない傾向がみられる。

問 28 「ある」と回答し、具体的に記した資格・点数は次のようである。

- ・ TOEIC 445(2)、500(2)、505、525、600、610(2)、635、645、655、660、670、760
- ・ TOPIK 2 級、6 級
- ・ 英検 準 1 級(3)、2 級(8)、3 級
- ・ 漢検 1 級、2 級
- ・ ハンゲル検定 4 級

英語関係では、TOEIC スコアが主に 500 点から 600 点台に分布しており、英検や TOPIK などの語学検定試験に幅広く合格していると考えられる。

### 3. ICT リテラシー（情報機器やインターネットを使う能力）

この習熟度について、「あまりできない・ほとんどできない」の否定的回答が、文章作成ソフト、プレゼンテーションソフト、表ソフトの順で増加している。

#### 問 29 文章作成ソフト

全学部の 58.0%は「だいたいできる」（昨年 56.8%）、次いで「よくできる」が 15.1%（昨年 20.6%）、「かなりよくできる」7.0%（昨年 8.1%）という結果であった。Word 等の文書作成ソフトについては、概ねできていると考えられる。

#### 問 30 プレゼンテーションソフト

全学部の 56.2%は「だいたいできる」（昨年 55.2%）、次いで「よくできる」が 13.9%（昨年 16%）、「かなりよくできる」が 8.2%（昨年 5.6%）という結果であった。PowerPoint 等のプレゼンテーションソフトについては、昨年同様概ねできていると考えられる。

#### 問 31 表ソフト

全体として「だいたいできる」が 37.15（昨年 40.3%）で最も多く、「だいたい・よく・かなり」合わせて 50.3%（昨年 49.5%）となり、昨年より微増であった。反面、「あまりできない」が 31.5（昨年 33.6%）%、「ほとんどできない」が 16.9%（昨年 17.1%）となっており、学部別では、文学部は概ねできる傾向にあるが、社会福祉学部と看護学部では不得意・苦手な割合が高い結果となっている。

#### 問 32 取得した ICT 関連資格、または検定試験受験の有無

大学入学後に取得した ICT 関連の資格、あるいは検定試験での点数等を尋ねた。「ある」は 0.9%（昨年 3.4%）、「目指している」は 5.0%（昨年 5.8%）で、合わせても 1割に届かない。学部別の差も、学年別の相違もとくに見られない。

#### 問 33 「ある」と回答し、具体的に記した資格は次のようである。

具体的な資格名は、Web デザイン技能検定、IT パスポートとなっている。

#### 4. 教養的知識、基礎的スキル、専門的知識、専門的スキル

知識・教養、情報収集スキル、書くスキルおよび専門的知識・スキルについて、肯定的評価「身に付いた・やや身に付いた」はそれぞれ、82.9%（昨年 87.5%）、88.2%（昨年 89.1%）、97.6%（昨年 87.5%）、87.0%（昨年 84.7%）と 8 割超であるが、項目によって増減している。否定的評価の「あまり身に付いていない・身に付いていない」は、それぞれ 14.8%、10.5%、10.6%、11.8%であり、いずれも 2 割未満であったのは昨年と同様である。

##### 問 34 幅広い知識、教養が身に付いたか

全体として肯定的評価の「身に付いた」18.8%（昨年 27.7%）と、「やや身に付いた」64.1%（昨年 59.8%）で、82.7%（昨年 87.5%）となり、昨年より約 4 ポイント減少した。一方、否定的評価の「身に付いていない」4.7%（昨年 2.5%）と、「あまり身に付いていない」10.1%（昨年 9.2%）で 14.8%（昨年 11.7%）となり、昨年より約 3 ポイント増加した。

##### 問 35 情報収集のスキルが身に付いたか

全体として肯定的評価の「身に付いた」22.7%（昨年 26.2%）と、「やや身に付いた」65.5%（昨年 62.9%）で、88.2%（昨年 89.1%）となり、昨年より微減であった。一方、否定的評価の「身に付いていない」2.9%（昨年 1.5%）と、「あまり身に付いていない」7.6%（昨年 8.8%）で 10.5%（昨年 9.3%）となり、昨年より微増であった。

##### 問 36 レポート・論文作成上の書くためのスキルが身に付いたか

書くために必要なスキルについては、全体として肯定的評価の「身に付いた」23.8%（昨年 24.7%）と、「やや身に付いた」66.4%（昨年 62.8%）で、97.6%（昨年 87.5%）となり、昨年より 10 ポイントの増加であった。一方、否定的評価の「身に付いていない」2.7%（昨年 2.5%）と、「あまり身に付いていない」7.9%（昨年 9.6%）で 10.6%（昨年 12.1%）となり、昨年より微減であった。

##### 問 37 専門的知識やスキルが身に付いたか

専門的な知識やスキルについては、全体として肯定的評価の「身に付いた」20.6%（昨年 21.4%）と、「やや身に付いた」66.4%（昨年 63.3%）で、87.0%（昨年 84.7%）となり、昨年より若干の増加であった。一方、否定的評価の「身に付いていない」2.3%（昨年 2.2%）と、「あまり身に付いていない」9.5%（昨年 12.5%）で 11.8%（昨年 14.7%）となり、昨年より微減であった。

## 5, 総合的な力

### (1) 自己の資質・能力の変化、向上

資質・能力では、学ぶ姿勢、論理的思考力、分析・課題解決能力、批判的思考力、企画力を尋ねた。「身に付いた・やや身に付いた」の肯定的評価を見ると、学ぶ姿勢、論理的思考力、分析・課題解決能力の3項目は8割以上であるが、批判的思考力と企画力はやや低く、7割にとどまっている。しかし、どの能力も昨年より上昇している。

#### 問 38 自ら学ぶ姿勢が身に付いたか

学ぶ姿勢については、肯定的評価の「身に付いた」は23.4%（昨年22.3%）と、「やや身に付いた」61.5%（昨年60.1%）で、84.9%（昨年82.4%）となり、昨年より若干の増加であった。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.2%（昨年2.9%）と、「あまり身に付いていない」10.5%（昨年12.9%）で、13.5%（昨年13.8%）となり、昨年より微減であった。

#### 問 39 論理的に考える力

論理的思考力については、全体として、肯定的評価の「身に付いた」は20.8%（昨年17.3%）と、「やや身に付いた」62.9%（昨年63.4%）で、83.7%（昨年80.7%）となり、昨年より若干の増加であった。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.2%（昨年2.8%）と、「あまり身に付いていない」15.6%（昨年15.7%）で、15.6%（昨年18.5%）となり、昨年より若干の減少であった。

#### 問 40 分析力、課題解決能力

分析力、課題解決力については、全体として、肯定的評価の「身に付いた」は20.9%（昨年17.9%）と、「やや身に付いた」62.4%（昨年64.7%）で83.9%（昨年81.6%）となり、昨年より微増している。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.2%（昨年2.0%）と、「あまり身に付いていない」15.6%（昨年15.1%）で15.6%（昨年17.1%）となり、昨年より微減している。

#### 問 41 批判的に考える力

批判的思考力について、肯定的評価の「身に付いた」20.5%（昨年15.9%）と、「やや身に付いた」58.8%（昨年60.0%）で、79.3%（昨年75.9%）となり、昨年より若干であるが上昇した。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.5%（昨年2.5%）と、「あまり身に付いていない」16.2%（昨年21.4%）で、19.7%（昨年23.9%）となり、昨年より僅かであるが減じている。

#### 問 42 企画、アイデアなどの想像力

企画・アイデアなどの想像力について、全体として、肯定的評価の「身に付いた」が 18.5% (昨年 13.0%)、「やや身に付いた」が 55.9% (53.8%) で、74.4% となり、昨年 (68.8%) より約 6 ポイント増となった。しかし、「身に付いていない」2.9% (昨年 3.9%) と「あまり身に付いていない」21.7% (昨年 28.8%) と合わせると否定的評価は 24.6% (昨年 32.7%) となるが、昨年より約 8 ポイントの減となった。

#### (2) 表現する力の変化、向上

表現能力について、日本語、プレゼンテーション、ディスカッション能力の習得度を尋ねたものであるが、習得度の割合は昨年と同様、この順で低下している。

#### 問 43 日本語表現能力

日本語表現能力の向上について、肯定的評価は、「身に付いた」18.9% (昨年 16.0%) と「やや身に付いた」62.7% (昨年 65.5%) で、81.6% (昨年 81.5%) となり、昨年より微増となった。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.4% (昨年 1.7%)、「あまり身に付いていない」14.0% (昨年 16.3%) は 17.4% で、昨年の 18.0% より 0.6 ポイントの微減となった。

#### 問 44 プレゼンテーション能力

プレゼンテーション能力については、全体の 77.8% の学生が、「身に付いた」18.9% (昨年 14.4%) と「やや身に付いた」56.9% (昨年 54.3%) と、昨年より 10 ポイントの増の肯定的評価となった。一方、否定的評価の「身に付いていない」3.4% (昨年 3.7%)、「あまり身に付いていない」19.7% (昨年 26.9%) は 23.1% で、昨年の 30.6% より 7.5 ポイント減じている。

#### 問 45 ディスカッション能力

ディスカッション能力の向上について、全体の 76% の学生が「身に付いた」18.6% (昨年 14.9%)、「やや身に付いた」57.4% (昨年 55.9%) と昨年より肯定的に評価している。一方、否定的評価の「身に付いていない」4.0% (昨年 4.4%)、「あまり身に付いていない」22.9% (昨年 24.5%) は約 23% で、昨年の約 29% より減じている。



### (3) 他者と協働する力の変化、向上

この設問は社会で必要とされる「協働」についてであるが、この中で「身に付いた・やや身に付いた」の肯定的評価が高かったのは、問47「協働して進める力」と問48の「まとめ上げる力」(リーダーシップ)であったが、問46「コミュニケーションによる相互理解」は昨年と比して若干減じた。

#### 問46 コミュニケーションによる相互理解

他者とのコミュニケーションスキルについて、全体的に、「身に付いた」は31.9% (昨年28.0%)、「やや身に付いた」は53.4% (昨年58.2%)と、肯定的な評価(8割5分)は昨年の8割6分より減じている。否定的評価は「身に付いていない」2.7% (昨年2.8%)と、「あまり身に付いていない」11.0% (昨年10.7%)で、昨年と同様1割4分となる。

#### 問47 協働して進める力

協働して物事を進める力について、「身に付いた」33.8% (昨年26.6%)、「やや身に付いた」が53.5% (昨年59.3%)となっており、8割7分の学生が肯定的に捉えている。一方、「身に付いていない」2.5% (昨年3.6%)と「あまり身に付いていない」10.0% (昨年9.9%)を合わせると12.5% (昨年13.5%)となり、昨年より減ったものの1割超の学生が否定的に評価していることになる。

#### 問48 協働作業でグループをまとめ上げる力

全体の協働作業などでグループをまとめ上げる力について、「身に付いた」割合は22.6% (昨年17.0%)、「やや身に付いた」が51.3% (昨年52.2%)であり、74%の学生が肯定的に捉えているのは昨年より若干の増加である。反面、「身に付いていない」5.3% (昨年5.8%)と「あまり身に付いていない」19.8% (昨年24.5%)を合わせた否定的評価は25.8% (昨年30.3%)であり、昨年より減少しているのは喜ばしい。

## C その他

C「その他」：問 49 の図表・グラフ（19 ページ）を参照されたい。

問 49 弘前学院大学に入学して良かったか。

最後に、全体的な満足度に関する設問である。

全体として、「良かった」という感想が昨年より増えている。

肯定的な感想は、「大変思っている」15.3%（昨年 14.4%）と「ほぼ思っている」25.8%（昨年 17.6%）および「ある程度思っている」42.1%（昨年 47.4%）で、83.2%（昨年 79.4%）となり、昨年より約 4 ポイントの増加であった。一方否定的な感想は、「思わない」5.8%（昨年 6.6%）と、「あまり思っていない」10.2%（昨年 13.3%）で、16.0%（昨年 19.9%）となり昨年より約 4 ポイントの減少であった。

## 自由記述

問 50 の図表・グラフ（20 ページ）を参照されたい。

弘前学院大学への要望・希望に関する自由記述である。自由記述は、要望・希望の内容によって分けると、延べ数十件である。

学生からの多数の要望があったものについて、環境面では 2023 年に各講義室へのエアコン設置、Wi-Fi 環境のアクセスポイントの拡張等を行ったところである。

### III 学修行動・学修評価アンケート質問一覧

1.あなたの所属学部・学科等についてうかがいます。所属学部・学科等
<input type="checkbox"/> 文学部・英語英米文学科 <input type="checkbox"/> 文学部・日本語日本文学科 <input type="checkbox"/> 社会福祉学部・社会福祉学科・社会福祉実践コース <input type="checkbox"/> 社会福祉学部・社会福祉学科・人間科学コース <input type="checkbox"/> 看護学部・看護学科
2.あなたの居住形態(自宅・下宿・アパート)についてうかがいます。
<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 下宿 <input type="checkbox"/> アパート
3.【授業以外の諸活動】アルバイト(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。
<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 5時間未満 <input type="checkbox"/> 5～9時間 <input type="checkbox"/> 10～14時間 <input type="checkbox"/> 15～19時間 <input type="checkbox"/> 20～24時間 <input type="checkbox"/> 25時間以上
4.部活、サークル活動(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。
<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1～2日 <input type="checkbox"/> 3～4日 <input type="checkbox"/> 5～6日 <input type="checkbox"/> 7日
5.ボランティア活動(1週間あたり)をどのくらいやっていますか。
<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1～2日 <input type="checkbox"/> 3～4日 <input type="checkbox"/> 5～6日 <input type="checkbox"/> 7日
6.【登校・出席状況、平均的な1週間における大学での学修】大学に何日登校しましたか。
<input type="checkbox"/> 0日 <input type="checkbox"/> 1～2日 <input type="checkbox"/> 3～4日 <input type="checkbox"/> 5～6日 <input type="checkbox"/> 7日
7.授業に出席した割合はどのくらいですか。
<input type="checkbox"/> 0～19% <input type="checkbox"/> 20～39% <input type="checkbox"/> 40～59% <input type="checkbox"/> 60～79% <input type="checkbox"/> 80～100%
8.しかるべき理由がなく欠席した授業は、どのくらいありますか。
<input type="checkbox"/> 20%未満 <input type="checkbox"/> 20～39% <input type="checkbox"/> 40～59% <input type="checkbox"/> 60～79% <input type="checkbox"/> 80%以上
9.興味・関心のある授業はどのくらいありますか。
<input type="checkbox"/> 0～20% <input type="checkbox"/> 20～39% <input type="checkbox"/> 40～59% <input type="checkbox"/> 60～79% <input type="checkbox"/> 80～100%
10.授業の難易度について、総体的にどのように感じていますか。
<input type="checkbox"/> かなり易しい <input type="checkbox"/> やや易しい <input type="checkbox"/> ふつう <input type="checkbox"/> やや難しい <input type="checkbox"/> かなり難しい
11.授業に対して、積極的に取り組みましたか。
<input type="checkbox"/> まったく取り組んでいない <input type="checkbox"/> やや取り組んだ <input type="checkbox"/> ふつう <input type="checkbox"/> よく取り組んだ <input type="checkbox"/> かなり取り組んだ
12.授業の予習を、自発的に、1週間でどのくらいやりましたか。
<input type="checkbox"/> やっていない <input type="checkbox"/> 90分未満 <input type="checkbox"/> 90分～3時間未満 <input type="checkbox"/> 3～4時間30分未満 <input type="checkbox"/> 4時間30分～6時間未満 <input type="checkbox"/> 6時間以上
13.授業の復習を、自発的に、1週間でどのくらいやりましたか。
<input type="checkbox"/> やっていない <input type="checkbox"/> 90分未満 <input type="checkbox"/> 90分～3時間未満 <input type="checkbox"/> 3～4時間30分未満 <input type="checkbox"/> 4時間30分～6時間未満 <input type="checkbox"/> 6時間以上

14.授業で、教員に指示された発表の準備、レポートや課題に費やした時間は、1週間でのどのくらいですか。
<input type="checkbox"/> やっていない <input type="checkbox"/> 90分未満 <input type="checkbox"/> 90分～3時間未満 <input type="checkbox"/> 3～4時間30分未満 <input type="checkbox"/> 4時間30分～6時間未満 <input type="checkbox"/> 6時間以上
15.【授業以外の学修行動、ふだんの行動】本を、月にどのくらい読んでいますか。
<input type="checkbox"/> 読まない <input type="checkbox"/> 2冊以下 <input type="checkbox"/> 3～5冊 <input type="checkbox"/> 6冊以上
16.新聞を読んでいますか。
<input type="checkbox"/> 読まない <input type="checkbox"/> たまに読む <input type="checkbox"/> 時々読む <input type="checkbox"/> ほぼ毎日
17.定期的に読んでいるものは何ですか。
<input type="checkbox"/> 読まない <input type="checkbox"/> マンガ、雑誌 <input type="checkbox"/> 週刊誌 <input type="checkbox"/> 専門誌
18.インターネット(LINE、SNSなども含む)を、1日どのくらい使っていますか。
<input type="checkbox"/> やっていない <input type="checkbox"/> 90分未満 <input type="checkbox"/> 90分～3時間未満 <input type="checkbox"/> 3～4時間30分未満 <input type="checkbox"/> 4時間30分～6時間未満 <input type="checkbox"/> 6時間以上
19.ゲーム(オンラインゲームも含む)を、1日どのくらい使っていますか。
<input type="checkbox"/> やっていない <input type="checkbox"/> 90分未満 <input type="checkbox"/> 90分～3時間未満 <input type="checkbox"/> 3～4時間30分未満 <input type="checkbox"/> 4時間30分～6時間未満 <input type="checkbox"/> 6時間以上
20.図書館をどのくらい利用していますか。
<input type="checkbox"/> まったく利用していない <input type="checkbox"/> ほとんど利用していない <input type="checkbox"/> 月に1～2回 <input type="checkbox"/> 週に1～2回 <input type="checkbox"/> 週に3～4回 <input type="checkbox"/> ほとんど毎日
21.【教育理念(建学精神)、C・P、D・P】本学の建学の精神について、知っていますか。
<input type="checkbox"/> 知らない <input type="checkbox"/> あまり知らない <input type="checkbox"/> 多少は知っている <input type="checkbox"/> よく知っている
22.シラバスに記載されているC・P(カリキュラム・ポリシー)、D・P(ディプロマ・ポリシー)とは何か知っていますか。(注)カリキュラム・ポリシーは「教育課程編成・実施の方針」と言い、ディプロマポリシーは「卒業認定・学位授与の方針」と言います。
<input type="checkbox"/> 知らない <input type="checkbox"/> あまり知らない <input type="checkbox"/> 多少は知っている <input type="checkbox"/> よく知っている
23.本学ではどんな外国語の授業を履修していましたか。(複数選択可)
<input type="checkbox"/> ①英語 <input type="checkbox"/> ②ドイツ語 <input type="checkbox"/> ③フランス語 <input type="checkbox"/> ④中国語 <input type="checkbox"/> ⑤韓国語
24.学習している外国語の1つについて、どのような力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 読む力について <input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
25.会話力について
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
26.書く力について
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
27.大学入学後、語学の資格を取ったことがありますか、あるいは検定試験で一定の点数を取ったことがありますか。
<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現在はないが目指している
28.※「ある」と回答した方は、取得した資格や検定試験の点数を教えてください。
(例)英検1級合格、TOEICで500点、など _____ 点
29.ICTリテラシー(情報機器やインターネットを使う能力)について
文章作成ソフト(Wordなど)を使える。
<input type="checkbox"/> ほとんどできない <input type="checkbox"/> あまりできない <input type="checkbox"/> だいたいできる <input type="checkbox"/> よくできる <input type="checkbox"/> かなりよくできる

30.プレゼンテーションソフト(PowerPoint など)を使える。
<input type="checkbox"/> ほとんどできない <input type="checkbox"/> あまりできない <input type="checkbox"/> だいたいできる <input type="checkbox"/> よくできる <input type="checkbox"/> かなりよくできる
31.表計算ソフト(Excel など)を使える。
<input type="checkbox"/> ほとんどできない <input type="checkbox"/> あまりできない <input type="checkbox"/> だいたいできる <input type="checkbox"/> よくできる <input type="checkbox"/> かなりよくできる
32.大学入学後、取得した ICT 関連の資格がありますか、あるいは検定試験で一定の点数を取ったことがありますか。
<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現在はないが目指している
33.※「ある」と回答した方は、取得した資格や検定試験の点数を教えてください。
(例)日本語ワープロ検定試験 1 級合格、情報処理技能検定試験 表計算 2 級合格など _____ 点
34.【教養的知識、基礎的スキル、専門的知識、専門的スキルについて】
以前よりも幅広い知識や教養が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
35.レポートや論文の作成について、必要な情報収集のスキル(文献、資料統計などの検索方法など)が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
36.レポートや論文の作成について、書くために必要なスキル(書式や作法など)が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
37.専門的な知識やスキルが身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
38.【自己の資質・能力の変化、向上について】
自ら学ぶ姿勢が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
39.論理的に考える力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
40.分析力、課題解決能力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
41.批判的に考える力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
42.企画・アイデアなどの想像力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
43.【表現する力の変化、向上について】
日本語表現能力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
44.プレゼンテーション能力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた
45.ディスカッション能力が身に付きましたか。
<input type="checkbox"/> 身に付いていない <input type="checkbox"/> あまり身に付いていない <input type="checkbox"/> やや身に付いた <input type="checkbox"/> 身に付いた

46. 【他者と協働する力の変化、向上について】

他者とのコミュニケーションを図って相互に理解し合う能力が身に付きましたか。

身に付いていない あまり身に付いていない やや身に付いた 身に付いた

47. 協働して物事を進める力が身に付きましたか。

身に付いていない あまり身に付いていない やや身に付いた 身に付いた

48. 協働作業などで、グループをまとめ上げる力が身に付きましたか。

身に付いていない あまり身に付いていない やや身に付いた 身に付いた

49. 【その他】 弘前学院大学に入学して良かったと思っていますか。

思わない あまり思っていない ある程度思っている ほぼ思っている 大変思っている

50.最後に、弘前学院大学への要望・希望があれば、自由に書いてください。

## あとがき

この「学修行動・学修成果アンケート調査」は、本学が全学統一的に実施したのは3年前の第1回に続いて、今年度が4回目である。

実施したのが卒業時期の3月下旬から新学期始まって早々の4月であり、折悪しくも、一昨年に引き続いての新型コロナウイルス感染拡大防止のために、学内外の各行事の中止、延期、縮小等の措置を余儀なくされていた時期であった。アンケート回答は、こうした学事上の各種説明会やガイダンス等の合間を縫っておこなわれた。

年度末から新学期早々の慌ただしさに加えて、こうした緊迫した時期に、アンケートに快く協力していただいた学生の皆さんに御礼申し上げたい。

本アンケートは、学修行動と学修成果の2つの側面について、設問数も約50問の多岐に亘っているが、かなり率直な意見、感想を寄せていただいた。今後、これらを教育、学修環境の改善・充実にこれを有効に活かさなければならないと考える。

なお、本報告書の作成にあたって、昨年度に続いてデータの整理、図表化は本学の情報メディアセンターにおいて処理した。これらのデータは、弘前学院大学IR室において管理・運用される。

(大学FD委員会委員長 藁科勝之)

2022（令和4）年度 弘前学院大学 「学修行動・学修成果アンケート調査」実施結果報告書
編集・発行 弘前学院大学：大学FD委員会 弘前学院大学 〒036-8577 弘前市大字稔町13-1 電話 0172-34-5211（代）FAX 0172-32-8768
2023（令和5）年7月31日 発行